

1 品種登録の番号及び年月日 第15531号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

稲 コシヒカリ新潟BL9号（コシヒカリにいがたBL9ごう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「コシヒカリ新潟BL8号」に「コシヒカリ新潟BL1号」を交配して育成されたものであり、育成地（新潟県長岡市）における成熟期は中生、稈の長さが長、いもち病抵抗性推定遺伝子型がP i - a, bの粳品種である。

稈の長さは長、太さは中、止葉葉身の姿勢（初期観察）は水平、葉身表面の毛茸及び葉の緑色の程度は中、葉耳のアントシアニン色は無である。穂の主軸の長さ及び穂数は中、抽出度は穂軸もよく抽出、湾曲程度は垂れる、穂型は紡錘状、外穎の毛茸の多少は中、穎色は黄白、外穎先端の色（ふ先色）は白、護穎の長さは中、色は黄白、柱頭の色は黄、穎のフェノール反応は無である。芒は有、色（初期観察）は黄白、最長芒の長さは短、分布は先端のみである。玄米の長さ及び幅は中、形は半円、色は淡褐、香りは無又は極弱である。胚乳の型は粳、出穂期（50%出穂）及び成熟期は中生である。穂発芽性は難、耐倒伏性は極弱、脱粒性は難である。いもち病抵抗性推定遺伝子型はP i - a, bである。胚乳のアミロース含量は4型、蛋白質含量はやや低である。

「コシヒカリ」、「コシヒカリ新潟BL1号」及び「コシヒカリ新潟BL8号」と比較して、いもち病抵抗性推定遺伝子型がP i - a, bであることで区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

新潟県 新潟県新潟市新光町4番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

石崎和彦 小林和幸 金田智 松井崇晃 阿部聖一 重山博信

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に新潟県農業総合研究所（長岡市）において、「コシヒカリ新潟BL8号」に「コシヒカリ新潟BL1号」を交配し、14年に雑種第2代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15532号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

稲 コシヒカリ新潟BL10号（コシヒカリにいがたBL10ごう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「コシヒカリ新潟BL8号」に「コシヒカリ新潟BL2号」を交配して育成されたものであり、育成地（新潟県長岡市）における成熟期は中生、稈の長さが長、いもち病抵抗性推定遺伝子型がP i - i , bの粳品種である。

稈の長さは長、太さは中、止葉葉身の姿勢（初期観察）は水平、葉身表面の毛茸及び葉の緑色の程度は中、葉耳のアントシアニン色は無である。穂の主軸の長さ及び穂数は中、抽出度は穂軸もよく抽出、湾曲程度は垂れる、穂型は紡錘状、外穎の毛茸の多少は中、穎色は黄白、外穎先端の色（ふ先色）は白、護穎の長さは中、色は黄白、柱頭の色は黄、穎のフェノール反応は無である。芒は有、色（初期観察）は黄白、最長芒の長さは短、分布は先端のみである。玄米の長さ及び幅は中、形は半円、色は淡褐、香りは無又は極弱である。胚乳の型は粳、出穂期（50%出穂）及び成熟期は中生である。穂発芽性は難、耐倒伏性は極弱、脱粒性は難である。いもち病抵抗性推定遺伝子型はP i - i , bである。胚乳のアミロース含量は4型、蛋白質含量はやや低である。

「コシヒカリ」、「コシヒカリ新潟BL2号」及び「コシヒカリ新潟BL8号」と比較して、いもち病抵抗性推定遺伝子型がP i - i , bであることで区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

新潟県 新潟県新潟市新光町4番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

石崎和彦 小林和幸 金田智 松井崇晃 阿部聖一 重山博信

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に新潟県農業総合研究所（長岡市）において、「コシヒカリ新潟BL8号」に「コシヒカリ新潟BL2号」を交配し、14年に雑種第2代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15533号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
稲 コシヒカリBL1号（コシヒカリBL1ごう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「コシヒカリ」に「東北IL6号」（後の「ササニシキBL6号」）を交配し、その後、「コシヒカリ」を反復親として戻し交配を繰り返し行って育成されたものであり、育成地（福井県福井市）における成熟期は中生、稈の長さが長、いもち病抵抗性推定遺伝子型がP i - t aの粳品種である。

稈の長さは長、太さは中、止葉葉身の姿勢（初期観察）は半立、葉身表面の毛茸及び葉の緑色の程度は中、葉耳のアントシアニン色は無である。穂の主軸の長さ及び穂数は中、穂の抽出度は穂軸もよく抽出、主軸の湾曲程度は垂れる、穂型は紡錘状、外穎の毛茸の多少は中、穎色は黄白、外穎先端の色（ふ先色）は白、護穎の長さは中、色は黄白、穎のフェノール反応は無である。芒は有、色（初期観察）は黄白、最長芒の長さは極短、芒の分布は先端のみである。玄米の長さ及び幅は中、形は半円、色は淡褐、香りは無又は極弱である。胚乳の型は粳、出穂期（50%出穂）及び成熟期は中生である。障害型耐冷性は強、穂発芽性は難、耐倒伏性は極弱、脱粒性は難である。いもち病抵抗性推定遺伝子型はP i - t a、穂いもち及び葉いもちほ場抵抗性はやや弱、白葉枯病抵抗性品種群別は金南風群、白葉枯病ほ場抵抗性はやや強、しま葉枯病抵抗性品種群別は日本水稻型（+）、萎縮病及びツマグロヨコバイ抵抗性品種群別は感受性群、トビイロウンカ抵抗性遺伝子型は+である。胚乳のアミロース含量は4型、蛋白質含量はやや低である。

「コシヒカリ」と比較して、いもち病抵抗性推定遺伝子型がP i - t aであることで区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
福井県 福井県福井市大手3丁目17番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

堀内久満 富田桂 寺田和弘 田中勲 小林麻子 田野井真 見延敏幸 山本明志  
古田秀雄 鹿子嶋力 正木伸武 南忠員 杉本明夫

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に福井県農業農業試験場（福井市）において、「コシヒカリ」に「東北IL6号」（後の「ササニシキBL6号」）を交配し、8年から「コシヒカリ」を反復親として戻し交配を行い、以後、13年から系統育種法により育成された品種であり、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15534号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
稲 里のゆき（さとのゆき）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「庄1658」に「山形63号」を交配して育成されたものであり、育成地（山形県鶴岡市）における成熟期は早生、稈の長さが短、障害型耐冷性が極強の半糯品種である。

稈の長さは短、止葉葉身の姿勢（初期観察）は立、葉身表面の毛茸は中、葉の緑色の程度はやや濃緑、葉耳のアントシアニン色は無である。穂の主軸の長さ及び穂数の中、抽出度は概ね抽出（穂軸の一部も）、主軸の湾曲程度は垂れる、穂型は紡錘状、外穎の毛茸の多少は中、穎色は黄白、外穎先端の色（ふ先色）は白、護穎の長さは中、色は黄白、穎のフェノール反応は無である。芒は有、色（初期観察）は黄白、最長芒の長さは極短、分布は先端のみである。玄米の長さ及び幅は中、形は半円、色は淡褐、香りは無又は極弱である。胚乳の型は半糯、出穂期（50%出穂）及び成熟期は早生である。障害型耐冷性は極強、穂発芽性はやや難、耐倒伏性は強、脱粒性は難である。いもち病抵抗性推定遺伝子型はP i - i、穂いもちほ場抵抗性は弱、葉いもちほ場抵抗性はやや強、白葉枯病ほ場抵抗性は中である。胚乳のアミロース含量は3型である。

「はなの舞い」及び「あきたこまち」と比較して、稈が短いこと、胚乳のアミロース含量が3型であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
山形県 山形県山形市松波二丁目8番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
佐藤晨一 櫻田博 結城和博 横尾信彦 佐野智義 中場理恵子 佐藤久喜 佐藤久実 本間猛俊 宮野斉 中場勝

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に山形県立農業試験場庄内支場（現山形県農業総合研究センター農業生産技術試験場庄内支場、鶴岡市）において、「庄1658」に「山形63号」を交配し、9年に雑種第4代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ゆきの舞」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15535号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
稲 たんぼの夢 (たんぼのゆめ)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「佐賀5号」に「奥羽346号」(後の「おきにいり」)を交配して育成されたものであり、育成地(佐賀県佐賀郡川副町)における成熟期は中生、稈の長さが短、耐倒伏性が極強の粳品種である。

稈の長さは短、太さは太、止葉葉身の姿勢(初期観察)は立、葉身表面の毛茸は中、葉の緑色の程度は濃緑、葉耳のアントシアニン色は無である。穂の主軸の長さ及び穂数は中、抽出度は穂軸もよく抽出、湾曲程度は垂れる、穂型は紡錘状、外穎の毛茸の多少は中、穎色は黄白、外穎先端の色(ふ先色)は白、護穎の色は黄白である。芒は有、色(初期観察)は黄白、最長芒の長さは極短、分布は先端のみである。玄米の長さ及び幅は中、形は半円、色は淡褐、香りは無又は極弱である。胚乳の型は粳、出穂期(50%出穂)及び成熟期は中生である。穂発芽性はやや難、耐倒伏性は極強、脱粒性は難である。いもち病抵抗性推定遺伝子型は+、穂いもち及び葉いもちほ場抵抗性はやや弱、白葉枯病ほ場抵抗性はやや強、しま葉枯病抵抗性品種群別は日本水稻型(+)、萎縮病抵抗性品種群別及びツマグロヨコバイ抵抗性品種群別は感受性群、トビイロウンカ抵抗性遺伝子型は+である。胚乳のアミロース含量は4型、蛋白質含量は中である。

「ヒノヒカリ」と比較して、稈が短いこと、耐倒伏性が強いこと、いもち病抵抗性推定遺伝子型が+であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
佐賀県 佐賀県佐賀市城内一丁目1番59号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
広田雄二 多々良泉 徳田眞二 木下剛仁 松雪セツ子 松本和大 横尾浩明

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成4年に佐賀県農業試験研究センター(佐賀郡川副町)において、「佐賀5号」に「奥羽346号」(後の「おきにいり」)を交配し、6年に雑種第4代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15536号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
稲 越淡麗（こしたんれい）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「山田錦」に「五百万石」を交配して育成されたものであり、育成地（新潟県長岡市）における成熟期は晩生、心白の発現が21～40%、蛋白質含量が低の醸造向きの粳品種である。

稈の長さは長、太さはやや細、止葉葉身の姿勢（初期観察）は反曲、葉身表面の毛茸は少、葉の緑色の程度は中、葉耳のアントシアニン色は無である。穂の主軸の長さはやや長、穂数はやや少、抽出度は穂軸もよく抽出、湾曲程度は垂れる、穂型は紡錘状、外穎の毛茸の多少は中、穎色は黄白、外穎先端の色（ふ先色）は白、護穎の長さは中、色は黄白、柱頭の色は黄、穎のフェノール反応は無である。芒は有、色（初期観察）は黄白、最長芒の長さは短、分布は先端のみである。玄米の長さはやや長、幅はやや広、形は半円、色は淡褐、心白の発現（酒米）は21～40%、香りは無又は極弱である。胚乳の型は粳、出穂期（50%出穂）及び成熟期は晩生である。穂発芽性は易、耐倒伏性は弱、脱粒性はやや難である。いもち病抵抗性推定遺伝子型は+、穂いもち及び葉いもちほ場抵抗性は弱である。胚乳のアミロース含量は4型、蛋白質含量は低である。

「五百万石」と比較して、出穂期及び成熟期が晚いこと、稈が長いこと、いもち病抵抗性推定遺伝子型が+であること等で、「山田錦」と比較して、出穂期及び成熟期が早いこと、芒が有ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
新潟県 新潟県新潟市新光町4番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

石崎和彦 小林和幸 金田智 松井崇晃 星豊一 佐々木行雄 東聡志 阿部徳文  
近藤敬 阿部聖一 樋口恭子 重山博信 平尾賢一

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成元年に新潟県農業試験場（現新潟県農業総合研究所作物研究センター、長岡市）において、「山田錦」に「五百万石」を交配し、6年に雑種第5代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15537号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
稲 一寸法師（いっすんぼうし）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「コシヒカリ」の変異株から育成されたものであり、育成地（宮城県登米市）における成熟期はかなり早生、稈の長さがやや短、障害型耐冷性が中の粳品種である。

稈の長さはやや短、太さはやや細、止葉葉身の姿勢（初期観察）は半立、葉身表面の毛茸及び葉の緑色の程度は中、葉耳のアントシアニン色は無である。穂の主軸の長さはやや短、穂数はやや多、抽出度は穂軸もよく抽出、主軸の湾曲程度は垂れる、穂型は紡錘状、外穎の毛茸の多少は中、穎色は黄白、外穎先端の色（ふ先色）は白、護穎の長さは中、色は黄白、柱頭の色は白、穎のフェノール反応は無である。芒は有、色（初期観察）は黄白、最長芒の長さは極短、分布は先端のみである。玄米の長さ及び幅は中、形は半円、色は淡褐、香りは無又は極弱である。胚乳の型は粳、出穂期（50%出穂）は早生、成熟期はかなり早生である。障害型耐冷性は中、穂発芽性は難、耐倒伏性は弱、脱粒性は難である。穂いもち及び葉いもちほ場抵抗性は弱である。胚乳のアミロース含量は4型、蛋白質含量は中である。

「こころまち」と比較して、耐倒伏性が弱いこと、穂いもちほ場抵抗性が弱いこと等で、「ひとめぼれ」と比較して、成熟期が早いこと、障害型耐冷性が弱いこと等で、「コシヒカリ」と比較して、稈が短いこと、成熟期が早いこと、障害型耐冷性が弱いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

菊地正一 宮城県登米市中田町石森字駒牽130番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

菊地正一

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に育成者のほ場（宮城県登米市）において、「コシヒカリ」の中から変異株を発見し、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15538号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
とりかぶと 奥紫1号（おくむらさきいちごう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、北海道、山形県及び宮城県で収集したオクトリカブトの中から選抜して育成されたものであり、草姿は直立型、分枝が無く、葉が濃緑で、漢方薬の原料及び生薬に用いられる品種である。

草姿は直立型である。草丈はかなり高である。茎の色、アントシアンの有無と程度及び太さは中、分枝の有無と程度は無である。葉数は多、葉形は心脚、葉長及び葉柄長は短、葉の緑色の程度は濃緑、切込みの程度は中裂、裂片の数は3裂、形は鈍形である。花序の数はかなり多、花数は多、萼片の形は中、高さは小、色は紫、花柄の長さは短である。袋果の長さは短である。子根の形は中紡錘形、色はやや濃である。開花期は早である。成分含有率はやや低である。

「Sa9211」及び「Sa9213」と比較して、草姿が直立型であること、茎のアントシアンが濃いこと、分枝が無いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ツムラ 東京都中央区日本橋三丁目4番10号

6 登録品種の育成をした者の氏名

松葉知浩 滝昌則

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、出願者の栽培委託農家ほ場（岩手県岩手郡岩手町）において、北海道、山形県及び宮城県で収集したオクトリカブトの中から、平成4年から15年にかけて選抜し、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。



1 品種登録の番号及び年月日 第15539号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

いちご デコルージュ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「Pajaro」に「盛岡26号」を交配して育成されたものであり、草姿は立性、果実は円錐形で大きさは中、果皮の色が濃赤の四季成り品種である。

草姿は立性、草勢は中である。葉色は緑、葉の横断面の形状は平面、頂小葉の縦横比は縦長、鋸歯の形は鈍鋸歯状、葉柄の長さは中、ランナーの数は少である。花の大きさは小、花房当たりの花数は少である。果実の縦横比は同等、大きさは中、果形は円錐、果皮の色は濃赤、果実の光沢は強、そう果の落ち込みは表皮並、がく片の着き方は離、果径に対するがく片の大きさは中、果実の硬さは硬、果肉色は鮮紅、果心の色は淡赤、果実の空洞は中である。季性は四季成りである。

「エバーベリー」と比較して、草姿が立性であること、果皮の色が濃赤であること、果肉色が鮮紅であること等で、「サマーベリー」と比較して、果心の色が淡赤であること、果実の空洞が大きいこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構  
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

沖村誠 松永啓 由比進 五十嵐勇 片岡園 石井孝典 川頭洋一 藤野雅丈

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成5年に農林水産省野菜・茶業試験場盛岡支場（現独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、岩手県盛岡市）において、「Pajaro」に「盛岡26号」を交配し、7年にその実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15540号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

いちご なつあかり

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「サマーベリー」に「北の輝」を交配して育成されたものであり、草姿が立性、果実は円錐形で大きさは大、果皮の色が鮮赤の四季成り品種である。

草姿は立性、草勢は強である。葉色は濃緑、葉の横断面の形状は軽く上に湾曲、頂小葉の縦横比は縦長、鋸歯の形は鋸歯状、葉柄の長さは中、ランナーの数は少である。花の大きさは中、花房当たりの花数は少である。果実の縦横比は幅広、大きさは大、果形は円錐、果皮の色は鮮赤、果実の光沢は中、そう果の落ち込みは落ち込み小、がく片の着き方は離、果径に対するがく片の大きさ及び果実の硬さは中、果肉色は淡紅、果心の色は淡赤、果実の空洞は中である。季性は四季成りである。

「エバーベリー」と比較して、果皮の色が鮮赤であること等で、「サマーベリー」と比較して、果皮の色が鮮赤であること、果心の色が淡赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構  
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

沖村誠 松永啓 由比進 五十嵐勇 片岡園 石井孝典 川頭洋一 藤野雅丈

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成5年に農林水産省野菜・茶業試験場盛岡支場（現独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、岩手県盛岡市）において、「サマーベリー」に「北の輝」を交配し、7年にその実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15541号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
にら ニコニコ太郎（ニコニコたろう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、中華人民共和国からの導入系統に出願者所有の「ジャイアントベルト」の選抜系統を交配して育成されたものであり、草姿は中、葉身は緑色で幅が広い品種である。

草姿は中、草勢はやや強、草丈はやや高である。葉身の長さはやや長、幅は広、色は緑、光沢の程度は中、葉肉の厚さは厚、葉垂れの程度はやや強である。葉鞘部断面の形は円、太さ及び長さは中、外観の色は帯緑、葉鞘外皮の色素の発現の有無は有、1葉鞘当たり葉数はやや少、分けつ数はやや多、花茎数はやや少である。再収穫までの早晩は早、抽だいの早晩は中、休眠突入の早晩はやや早、ほう芽の早晩はやや晩である。

「ワイドグリーン」と比較して、葉鞘部が細いこと、分けつ数が多いこと等で、「サントルベルト」と比較して、花茎数が多いこと、抽だいの早晩が晩いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

カネコ種苗株式会社 群馬県前橋市古市町一丁目50番地12

6 登録品種の育成をした者の氏名

鈴木二郎 太田純夫

7 出願公表の年月日 平成15年9月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成4年に出願者の農場（群馬県伊勢崎市）において、中華人民共和国からの導入系統に出願者所有の「ジャイアントベルト」の選抜系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15542号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
にら オガワハヤト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「サントルベルト」の中から選抜して育成されたものであり、草姿は立、葉身はやや濃緑で幅が広く抽だいが早い品種である。

草姿は立、草勢及び草丈は中である。葉身の長さは中、幅は広、色はやや濃緑、光沢の程度及び葉肉の厚さは中、葉垂れの程度はやや弱である。葉鞘部断面の形は円、太さは中、長さはやや短、外観の色は帯緑、葉鞘外皮の色素の発現の有無は有、1葉鞘当たり葉数はやや少、分けつ数は中である。再収穫までの早晩は中、抽だいの早晩は極早、休眠突入の早晩は早、ほう芽の早晩は晩である。

「ワイドグリーン」と比較して、分けつ数が多いこと、抽だいが早いこと等で、「サントルベルト」と比較して、抽だいが早いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

飯田研治 茨城県常総市杉山736番地10号

6 登録品種の育成をした者の氏名

飯田清志

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に育成者のほ場（茨城県常総市）において、「サントルベルト」の中から抽だい時期の早い個体を発見、以後、選抜、固定を図りながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15543号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
にら サムライ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ジャイアントベルト」から選抜して育成されたものであり、草姿は中、葉身は緑で幅が中の周年栽培に向く品種である。

草姿、草勢及び草丈は中である。葉身の長さ及び幅は中、色は緑、光沢の程度、葉肉の厚さ及び葉垂れの程度は中である。葉鞘部断面の形は円、太さ及び長さは中、外観の色は帯緑、葉鞘外皮の色素の発現の有無は有、1葉鞘当たり葉数は中、分けつ数はやや多、花茎数は少である。再収穫まで及び抽だいの早晩は中である。

「ワンダーグリーンベルト」と比較して、草丈が低いこと、再収穫までの早晩が晚いこと等で、「ジャイアントベルト」と比較して、分けつ数及び花茎数が少ないこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
鈴木洋一 栃木県鹿沼市日光奈良部町51

6 登録品種の育成をした者の氏名  
鈴木洋一

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成8年に育成者のほ場（栃木県鹿沼市）において、「ジャイアントベルト」から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「にらサムライ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15544号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ねぎ 湘南一本（しょうなんいっぽん）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「湘南」から選抜育成されたものであり、草姿はやや立性で草丈はやや高、葉色は緑、分けつ数が少の太ねぎ用品種である。

草姿はやや立性、草丈はやや高である。葉数及び葉身の長さは中、太さはやや太、葉色は緑、蠟質の程度は中、葉折れは折れにくい、硬さはやや軟、葉鞘部の長さはやや長、太さはやや太、構成葉数は中、しまりはやや軟、硬さは中、葉身分岐部の葉身の分岐間隔はやや長、葉鞘合わさり角度はやや鋭、しまりはやや軟、横断面の形状は短楕円、分けつ数は少、根数は中である。抽台の有無は抽台、さび病抵抗性は中、利用部分は太ねぎ用、辛味（生食用）は中である。

「湘南」と比較して、葉身が太いこと、葉が折れにくいこと等で、「石倉」と比較して、葉鞘が軟らかいこと、葉身の分岐間隔が長いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名又は名称及び住所又は居所

神奈川県 神奈川県横浜市中区日本大通1

野路稔 神奈川県厚木市山際32

6 登録品種の育成をした者の氏名

北宜裕 河田隆弘 野路稔

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成3年より育成者のほ場（神奈川県厚木市）において、「湘南」から選抜を行い、又、15年から神奈川県農業技術センター（平塚市）において選抜を行い、16年に目標とする特性を有していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15545号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ねぎ ひたち紅っこ（ひたちべにっこ）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「長悦」×在来種選抜系統）の後代に育成者所有の育成系統を交配し、得られた種子に軟X線10KRを照射し、その実生の中から選抜育成されたものであり、草姿はやや開張で草丈はやや高、葉色は緑、葉鞘外観の色は帯赤、分けつ数は中の太ねぎ用品種である。

草姿はやや開張、草丈はやや高である。葉数はやや少、葉身の長さは短、太さは中、葉色は緑、蠟質の程度はやや多、葉折れは折れやすい、硬さは軟、葉鞘部の長さは短、太さは中、葉鞘の構成葉数は少、基部の膨らみはふくらむ、外観の色は帯赤、葉鞘部のしまりはやや軟、硬さは軟、葉身分岐部の葉鞘合わさり角度はやや鈍、しまりはやや軟、横断面の形状は短楕円、分けつ数は中である。抽台の有無は抽台、さび病抵抗性はやや強、利用部分は太ねぎ用、辛味（生食用）はやや少である。

「べにぞめ」と比較して、葉身及び葉鞘部が太いこと、葉鞘合わさり角度が鈍いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

茨城県 茨城県水戸市笠原町978番6

6 登録品種の育成をした者の氏名

貝塚隆史 田中久二夫 鈴木雅人

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に茨城県農業総合センター園芸研究所（石岡市）において、「長悦」×在来種選抜系統）の後代に育成者所有の育成系統を交配し、得られた種子に軟X線10KRを照射し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15546号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

にんじん シロムタルカス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統を母系及び父系とする交雑品種であり、根は円筒形、橙紅色でカロチン含量の高い品種である。

子葉の色は緑、草姿は半立、葉の欠刻、葉身の幅、首の太さ及び葉柄の毛じは中である。根長は中、根形は円筒、肩の太さ及び根重は中、肩の形は丸、首部の凹みはやや凹、尻の形はつまる、側根着生部の凹みは浅、着生痕の突起は微、心の太さは細、肉重率は大、根色及び肉色は橙紅、肩内部の緑化は無、心色は橙紅、肉質は硬、主根のカロチンは極高である。T/R率は中、根のそろいは良、抽根性は不抽根、早晩性はやや晩、抽台性は早である。

「陽州五寸」と比較して、肉色が橙紅であること、抽根性が不抽根であること等で、「黒田五寸」と比較して、肩の形が丸いこと、抽根性が不抽根であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

タキイ種苗株式会社 京都府京都市下京区梅小路通猪熊東入南夷町180番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岸田英三 大原良寛

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、出願者所有の育成系統を母系及び父系とする交雑品種であり、平成12年より出願者のほ場（滋賀県湖南市）において、交配組み合わせ検定試験及び特性の調査を実施し、15年に目標とする特性を有していることを確認して育成を完了したものである。



1 品種登録の番号及び年月日 第15547号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
かんきつ 肥のみらい (ひのみらい)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「白川」の変異系統の珠心胚実生から育成されたものであり、果形が扁平、果実の重さがやや重、果皮色が橙の育成地（熊本県宇城市）では11月中旬に成熟する温州みかんである。

樹姿はやや開張、樹の大きさ及び樹勢は中である。枝梢の太さは中、節間長は長、枝梢のとげの多少は無である。葉身の形は紡錘形、波状の程度は弱、葉身の大きさは極大、葉身長は極長、葉身幅は極広、網脈の鮮明度は明瞭である。翼葉の形は痕跡、葉柄の長さは長、太さは中である。花序の形成は単生、花（花蕾）の重さは軽、花弁の形は紡錘形、長さは中、幅は広、色は白、数は5枚、花糸の分離の程度は一部合一、花粉の多少は少である。果実の形は扁平、果形指数はやや小、果頂部の形は平坦、放射条溝の有無は無、凹環の有無は不明瞭、果梗部の形は切平面、放射条溝の多少は無である。果心の充実度は中、大きさはやや小、果実の重さはやや重、果皮の色は橙、油胞の大きさは中、密度は疎、凹凸は平、果面の粗滑は滑、果皮の厚さはやや薄、果皮歩合は中、剥皮の難易は易である。じょうのう膜の硬さは軟、大きさは中、色は濃橙である。果汁の多少は中、甘味は高、酸味は中、香気の多少は少、種子数は無である。発芽期及び開花期は中、成熟期はやや晩で育成地においては11月中旬である。隔年結果性は低、浮皮果及び裂果の発生は無である。

「白川」と比較して、樹勢が弱いこと、隔年結果性が低いこと等で、「興津早生」と比較して、葉身が大きいこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
熊本県 熊本県熊本市水前寺6丁目18番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
藤田賢輔 坂西英 満田実 福永悠介 磯部暁

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に熊本県農業研究センター果樹研究所（宇城市）において、「白川」の変異系統の珠心胚実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15548号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
かんきつ 甘平 (かんぺい)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「西之香」に「不知火」を交配して育成されたものであり、果形が扁平、果実の重さが重、果皮色が濃橙の育成地（愛媛県松山市）では1月中旬に成熟するかんきつである。

樹姿は中間、樹の大きさ及び樹勢は中である。枝梢の太さは中、節間長は長、とげの多少は少である。葉身の形は紡錘形、波状の程度はかなり弱、葉身の大きさ及び葉身長は中、葉身幅はやや狭、網脈の鮮明度はやや明瞭である。翼葉の形は痕跡、葉柄の長さ及び太さは中である。花序の形成は単生、花（花蕾）の重さは中、花弁の形は紡錘形、長さは中、幅は広、色は白、数は5枚、花糸の分離の程度は一部合一、花粉の多少は中である。果実の形は扁平、果形指数は大、果頂部の形は陥没、放射条溝及び凹環の有無は無、果梗部の形は切平面、放射条溝の多少は少である。果心の充実度は粗、大きさは中、果実の重さは重、果皮の色は濃橙、油胞の大きさは大小混合、密度は中、凹凸は凸、果面の粗滑はやや滑、果皮の厚さはかなり薄、果皮歩合はかなり小、剥皮の難易は易である。じょうのう膜の硬さは軟、さじょうの形及び大きさは中、色は濃橙である。果汁の多少は多、甘味は高、酸味はやや低、香気の多少は中、種子数は無である。発芽期及び開花期は中、成熟期は早で育成地においては1月中旬である。隔年結果性は中、浮皮果の発生は無、裂果の発生は多である。

「不知火」及び「西之香」と比較して、果形指数が大きいこと、果皮が薄いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
愛媛県 愛媛県松山市一番町4丁目4番地2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
喜多景治 重松幸典 薬師寺弘倫 石川啓 中田治人

7 出願公表の年月日 平成17年11月28日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成3年に愛媛県立果樹試験場（松山市）において、「西之香」に「不知火」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15549号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
なし 隆月（たかつき）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「豊水」、「幸水」、「新水」、「二十世紀」、「秀玉」の混植園の偶発実生から育成されたものであり、果実の形が偏円、果実の大きさが中、果皮の色が緑褐の育成地（石川県河北郡津幡町）では8月下旬に成熟するやや早生種である。

樹勢はやや弱である。枝の長さ、太さ、節間長及び皮目の大きさは中、短果枝の着生はやや多である。花芽の大きさは中、形は卵である。成葉の形は卵、先端の形は先細、基部の形は円、鋸歯の角度は鋸歯状、葉身及び葉柄の長さは中である。花の色は白、花弁の大きさはやや大、形は卵、切り込みは中である。果実の形は偏円、梗あいの深さは中、広さはやや広、ていあいの深さはやや深、広さはかなり広、有てい果の有無は無、果実の大きさは中、果皮の色は緑褐、果点の大きさはやや小、密度は密、果面の粗滑は粗、果梗の長さはかなり短、太さは中、肉梗の有無は無、果芯の形は円心臓、大きさは中、果肉の色は乳白、硬度はやや軟、粗密は中、甘味は高、酸味は弱、果汁の多少及び種子の大きさは中、形は長卵である。開花始めは中、成熟期はやや早で育成地においては8月下旬、自家和合性及び裂果は無である。

「幸水」及び「秀玉」と比較して、果面及び果肉が粗であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
竹内隆 石川県金沢市南新保町イ150番地

6 登録品種の育成をした者の氏名  
竹内隆

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成8年に「豊水」、「幸水」、「新水」、「二十世紀」、「秀玉」を混植した育成者のほ場（石川県河北郡津幡町）において偶発実生を発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15550号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
クリーピングベントグラス シーワイター

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の14品種から147個体を選抜し、これを育種母材として育成されたものであり、草生密度が極密、越夏性がかなり良、耐干性がやや強、ダーラスポット抵抗性が極強の芝生向きの品種である。

草型は中間、草丈は短、草生密度は極密、茎の太さは中、葉幅は広、葉色は濃、緑度保持力はかなり良、葉身長は中である。春の草勢はやや良、秋の草勢は良、初期生育はやや不良、早春緑化の早晩は中である。再生性は良、越冬の良否はやや良、越夏性はかなり良、耐干性はやや強である。ブラウンパッチ抵抗性はやや強、ダーラスポット抵抗性は極強である。

「ペンクロス」と比較して、緑度保持力が良いこと、ダーラスポット抵抗性が強いこと等で、L-93と比較して、緑度保持力が良いこと、耐干性が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

千葉県 千葉県千葉市中央区市場町1番1号  
雪印種苗株式会社 北海道札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号

6 登録品種の育成をした者の氏名

加藤正広 梅本清作 青木孝一 真行寺孝 久保周子 横山とも子 近藤聡 高山光男 立花正 高嶋啓二 入山義久 谷津英樹

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に千葉県農業総合研究センター（千葉市）において、無農薬管理試験ほ場の14品種の中から147個体を選抜、その後、8年に31個体を選抜し、これらの個体間で多交配採種を行い、9年に後代検定を行って選抜した9個体にブラウンパッチ抵抗性系統の1個体を加えて10個体の親株を選抜した。これらを特性別に隔離栽培して特性検定を行い、採種性の優れた7系統から採種し、等量混合して育成した品種である。13年から系統適応性検定試験を行い、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「CY-2」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15551号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペレニアルライグラス エバガード

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者が養成した32品種1600個体を育種母材とした選抜個体から育成された品種であり、稈長がかなり短、秋の草勢がやや良、冠さび病抵抗性が強の緑化用の品種である。

出穂期の草型は中間、稈長はかなり短、太さの中である。葉長はかなり短、幅は狭、葉色はかなり濃緑である。穂長及び穂数は中、出穂期は晩性、1000粒重はかなり軽、春の草勢はかなり不良、秋の草勢はやや良、越夏性は中である。耐寒性は中、冠さび病抵抗性は強である。

「キヨサト」と比較して、葉色が濃いこと、穂数が少ないこと、出穂期が遅いこと等で、「イマジン」と比較して、越夏性が良いこと、冠さび病抵抗性が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

社団法人日本草地畜産種子協会

東京都中央区京橋一丁目19番8号 大野ビル3階

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐々木亨 植田精一 寺田康道 長谷川寿保 佐藤信之助 笠井恵里 岡崎博

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に社団法人日本草地畜産種子協会飼料作物研究所（栃木県那須塩原市）において、8年に養成したペレニアルライグラス32品種1600個体から18品種50個体を選抜し、これを母材として集団選抜と母系選抜を繰り返し、最終選抜した4母系5個体を隔離採種した種子を等量混合して育成した品種である。11年から特性検定試験及びターフ検定を行い、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15552号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ペレニアルライグラス ヤツカゼ2

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成4倍体品種・系統等の23栄養系を選抜基礎集団とした選抜個体から合成された固定品種であり、育成地（山梨県北杜市）における出穂期はやや早生、越夏性がかなり良、冠さび病抵抗性が極強の採草向きの品種である。

出穂期の草型は僅かに直立である。稈長はかなり長、稈の太さは太、葉長はやや短、葉幅はかなり広、葉色はやや濃緑、穂長は長、穂数は中である。出穂期はやや早生である。春及び秋の草勢は良である。再生はやや良、永続性は良、越夏性はかなり良、耐寒性はやや良、耐雪性は良である。冠さび病抵抗性は極強、網斑病及び斑点病抵抗性はかなり強である。

「ヤツカゼ」と比較して、越夏性が良いこと、冠さび病抵抗性が強いこと等で、「フレンド」と比較して、出穂期が早いこと、越夏性が良いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
山梨県 山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

田瀬和浩 山田敏彦 杉田紳一 保倉勝己 岸田諭俊 菊嶋敬子 福沢昭文 横山紅子 小泉伊津夫 菊島孝 駒井文彦

7 出願公表の年月日 平成18年3月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、山梨県酪農試験場（北杜市）において、出願者所有の育成4倍体品種・系統等の23栄養系を選抜基礎集団として、4サイクルの母系選抜を繰り返し10母系52個体を選抜して平成9年に多交配により合成された固定品種であり、以後、生産力検定試験、特性検定試験及び系統適応性試験等を行い、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ヤツカゼⅡ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15553号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

コスモス ノエルルージュ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、チョコレートコスモスに育成者所有のキバナコスモスの育成系統を交配して育成されたもので、花は濃赤茶色の一重咲きで、鉢物、花壇及び切花向きの品種である。

開花時草丈は中、分枝性は高、茎のアントシアニン着色程度は濃、毛の多少は中である。葉の大きさは大、分岐の程度は粗、色は中である。花形は一重咲き、花径は40～49mm、管状花部の大きさは0.10～0.24、花卉の長さは20～24mm、幅は12～13.9mm、縦横比は1.50～1.99、先端部の切れ込みの深さは浅、花卉の色は濃赤茶（JHS カラーチャート0708）、総ほうの大きさは中、花首の太さは細である。

「サンセット」と比較して、花形が一重咲きであること、花卉の色が濃赤茶であること等で、チョコレートコスモスと比較して、開花時草丈が高いこと、花卉の色が濃赤茶であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

奥隆善 三重県伊賀市千戸706番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

奥隆善 三位正洋

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に千葉大学園芸学部（千葉県松戸市）において、チョコレートコスモスに育成者所有のキバナコスモスの育成系統を交配し、子房培養によって得られた植物体の中から選抜、14年から育成者のほ場（三重県伊賀市）において増殖を行いながら特性の調査を継続し、同年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15554号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

やぐるまぎく イノス ホワイト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、ビュースケープ ファーム社所有の無名種の変異株であり、花は緑白色でやぐるまぎく形の大輪で切花向きの品種である。

草型は直立、草丈はやや高である。茎の太さは中、アントシアニンの発色は極弱、溝の深さは浅、毛の多少は少、分枝性は中である。普通葉の形は披針形、葉縁の形は鋸歯縁、欠刻の深さは中、葉長は長、葉幅は広、葉色は淡、表面の毛じの有無並びに程度は無、裏面の毛じの有無並びに程度は少である。花房の形は一輪咲き、花形はやぐるまぎく形、花の重ねは一重、花径は大、外部小花数は少、管状花の長さは中、管状花数は多、花弁の形は漏斗形、花弁先端部の切れ込みの数は多、花弁の長さは中、色は緑白（JHS カラーチャート3701）、花色のパターンは単色、総ほうの形は偏球形、大きさはやや大、総ほう片先端部の切れ込みの数は少、花首の太さは太、長さは長、花の香りは中である。

「イエローサルタン」と比較して、花径が大きいこと、花弁の色が緑白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社サカタのタネ 神奈川県横浜市都筑区仲町台二丁目7番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

アヴァタル シン ディンサ

7 出願公表の年月日 平成18年2月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1994年にビュースケープ ファーム社の温室（インド）において、同社所有の無名種の変異株を発見、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ホワイトエンジェル」であった。



1 品種登録の番号及び年月日 第15555号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

デルヒニウム ドルティアパープル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ドワーフバタフライ」を自殖して育成されたものであり、花は青味紫色で中輪、一重咲の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は極低、茎の長さは短、太さは細、分枝性は少、毛は有、色は穏黄緑（JHS カラーチャート3514）である。葉の枚数は中、全形はⅢ、長さは短、幅は狭、葉柄の有無と長さは短、葉縁の毛は無、表面の色は暗緑（同3716）である。花序の長さは短、幅は中、1花序に着生している小花数はかなり少、小花の密度は粗、花の咲き方は普通咲、形は一重咲、花冠の大きさ及び花柄の長さは中、がく片の数は少、最外層がく片の全形は長楕円形、長さ及び幅は中、表面の着色パターンはI、Aゾーンの色は青味紫（同8310）、がく片の距の有無と長さは中、色は浅灰青紫（同8011）、花弁部の大きさは無又は小、花弁数は少、花弁は単色、色は紫、葯の色は黒、花の香りは無である。繁殖法は種子系、開花期はやや早である。

「ドワーフバタフライ」及び「サマーブルース」と比較して、最外層がく片の全形が長楕円形であること、最外層がく片表面の着色パターンがIであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

タキイ種苗株式会社 京都府京都市下京区梅小路通猪熊東入南夷町180番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

篠原錦一

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に育成者の温室（長野県諏訪郡原村）において、「ドワーフバタフライ」を自殖し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15556号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

デルヒニウム ドルティアホワイト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ドワーフバタフライ」を自殖して育成されたものであり、花は黄白色で中輪、一重咲の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は極低、茎の長さは短、太さは細、分枝性は少、毛は有、色は穏黄緑（JHS カラーチャート3513）である。葉の枚数は中、全形はⅢ、長さは短、幅は狭、葉柄の有無と長さは短、葉縁の毛は無、表面の色は暗緑（同3716）である。花序の長さは短、幅は狭、1花序に着生している小花数はかなり少、小花の密度は粗、花の咲き方は普通咲、形は一重咲、花冠の大きさは中、花柄の長さは短、がく片の数は少、最外層がく片の全形は楕円形、長さは短、幅は中、表面の着色パターンはI、Aゾーンの色は黄白（同2501）、がく片の距の有無と長さは中、色は黄白（同2501）、花弁部の大きさは無又は小、花弁数は少、花弁は単色、色は白、葯の色は黒、花の香りは無である。繁殖法は種子系、開花期はやや早である。

「ドワーフバタフライ」及び「サマーブルース」と比較して、最外層がく片表面の色が黄白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

タキイ種苗株式会社 京都府京都市下京区梅小路通猪熊東入南夷町180番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

篠原錦一

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に育成者の温室（長野県諏訪郡原村）において、「ドワーフバタフライ」を自殖し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15557号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

デルヒニウム ドルティアブルー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ドワーフバタフライ」を自殖して育成されたものであり、花は濃紫青色で中輪、一重咲の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は極低、茎の長さは短、太さは細、分枝性は少、毛は有、色は穏黄緑（JHS カラーチャート3513）である。葉の枚数は中、全形はⅢ、長さは短、幅は狭、葉柄の有無と長さは短、葉縁の毛は無、表面の色は暗緑（同3716）である。花序の長さは短、幅は中、1花序に着生している小花数はかなり少、小花の密度は粗、花の咲き方は普通咲、形は一重咲、花冠の大きさは中、花柄の長さは長、がく片の数は少、最外層がく片の全形は長楕円形、長さ及び幅は中、表面の着色パターンはⅢ、Aゾーンの色は濃紫青（同7606）、Bゾーンの色は紫（同8612）、がく片の距の有無と長さは中、色は穏青味紫（同8312）、花弁部の大きさは中、花弁数は少、花弁は単色、色は紫、葯の色は黒、花の香りは無である。繁殖法は種子系、開花期はやや早である。

「ドワーフバタフライ」と比較して、最外層がく片の全形が長楕円形であること、最外層がく片表面のBゾーンの色が紫であること等で、「サマーブルース」と比較して、最外層がく片の全形が長楕円形であること、花弁の色が紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

タキイ種苗株式会社 京都府京都市下京区梅小路通猪熊東入南夷町180番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

篠原錦一

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成8年に育成者の温室（長野県諏訪郡原村）において、「ドワーフバタフライ」を自殖し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15558号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

デルヒニウム ドルティアライトブルー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ドワーフバタフライ」を自殖して育成されたものであり、花は明紫青色で中輪、一重咲の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間型、草丈は極低、茎の長さは短、太さは細、分枝性は少、毛は有、色は穏黄緑（JHS カラーチャート3513）である。葉の枚数は中、全形はⅢ、長さは短、幅は狭、葉柄の有無と長さは短、葉縁の毛は無、表面の色は暗緑（同3716）である。花序の長さは短、幅は中、1花序に着生している小花数は少、小花の密度は粗、花の咲き方は普通咲、形は一重咲、花冠の大きさ及び花柄の長さは中、がく片の数は少、最外層がく片の全形は楕円形、長さは短、幅は中、表面の着色パターンはⅢ、Aゾーンの色は明紫青（同7611）、Bゾーンの色は紫ピンク（同8903）、がく片の距の有無と長さは中、色は明青紫（同8004）、花弁部の大きさは無又は小、花弁数は少、花弁は複色、色は青、二次的な色は紫、葯の色は黒、花の香りは無である。繁殖法は種子系、開花期はやや早である。

「ドワーフバタフライ」と比較して、最外層がく片表面のAゾーンの色が明紫青であること、Bゾーンの色が紫ピンクであること等で、「サマーブルース」と比較して、最外層がく片表面の着色パターンがⅢであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

タキイ種苗株式会社 京都府京都市下京区梅小路通猪熊東入南夷町180番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

篠原錦一

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に育成者の温室（長野県諏訪郡原村）において、「ドワーフバタフライ」を自殖し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15559号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア サンパティレ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「バカラ レッド」に出願者所有の育成系統を交配して育成されたものであり、花は鮮紅色のやや小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低である。茎の長さはやや短、太さは細である。葉の長さはやや短、幅は狭、形は楕円形、先端の形は狭鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さはやや長、幅はやや狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はやや小、高さは中、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は鮮紅（JHS カラーチャート0107）、網目の程度は弱、色は暗赤（同0410）、縁の波打ちはやや弱、裂片の先端の形は切形、切れ込みの程度は弱、花筒内面の主たる色は淡緑黄（同2702）、網目の程度は強、葯の色は黄白である。開花期は早である。

「ボンフリーレッド」と比較して、花裂片の先端が切形であること、花筒内面の主たる色が淡緑黄であること等で、「バカラ レッド」と比較して、葉の幅が狭いこと、花裂片の先端が切形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

サントリーフラワーズ株式会社 東京都千代田区平河町二丁目13番12号  
京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上一丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

宮崎潔 岩城一考 石原卓朗

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に出願者の温室（滋賀県八日市市）において、「バカラ レッド」に出願者所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15560号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア さくらさくら

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は紫ピンク色の小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は這性、草丈は低である。茎の長さは中、太さは細である。葉の長さはやや短、幅はかなり狭、形は楕円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは中、幅はやや狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径は小、高さは中、形はラッパ型、表面の色数は1、主たる色は紫ピンク（JHS カラーチャート8903）、網目の程度及び縁の波打ちは無又は極弱、裂片の先端の形は円形、切れ込みの程度は弱、花筒内面の主たる色は淡緑黄（同2903）、網目の程度は弱、葯の色は黄白である。開花期は早である。

「ウスチュニ76」と比較して、葉が楕円形であること、花表面の主たる色が紫ピンクであること、「アバランシェ ライラック」と比較して、草型が這性であること、葉が楕円形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社風のみどり塾 千葉県千葉市若葉区みつわ台4丁目13番12号

6 登録品種の育成をした者の氏名

杉井明美

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（千葉県南房総市）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15561号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア 根尾谷（ねおだに）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は黄白色のやや小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は高である。茎の長さは極長、太さはやや細である。葉の長さは中、幅はやや広、形は卵形、先端の形は広鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは極長、幅は中、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はやや小、高さはやや低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は黄白（JHS カラーチャート2501）、網目の程度はかなり弱、色は濃紫（同8608）、縁の波打ちは弱、裂片の先端は尖形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は明赤味紫（同8905）、網目の程度は強である。葯の色は紫である。開花期は中である。

「花咲か シルバー」及び「サマードーム グレープペイン」と比較して、花表面の主たる色が黄白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社風のみどり塾 千葉県千葉市若葉区みつわ台4丁目13番12号

6 登録品種の育成をした者の氏名

杉井明美

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に育成者の温室（千葉県安房郡富山町）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「うすずみ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15562号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ラッシエル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ブリエッタ パープル」に「スーパーダブル パープル」を交配して育成されたものであり、花は鮮赤紫色の小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈はやや高である。茎の長さはかなり長、太さは細である。葉の長さは短、幅は狭、形は卵形、先端の形は広鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さはやや長、幅はやや狭、アントシアニンの発現は有である。花のタイプは八重、径は小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は1、主たる色は鮮赤紫（JHS カラーチャート9207）、網目の程度は弱、色は暗灰紫（同8618）、縁の波打ちは弱、裂片の先端は尖形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は赤味紫（同8911）、網目の程度は中である。蒴の色は浅青である。開花期は中である。

「ケイドプエル」と比較して、草型が中間であること、花の径が小さいこと等で、「ダンドピンク」と比較して、草型が中間であること、花筒内面の主たる色が赤味紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

田口幹員 長野県上田市大字上田原1214-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

田口幹員

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に育成者の温室（長野県上田市）において、「ブリエッタ パープル」に「スーパーダブル パープル」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。



1 品種登録の番号及び年月日 第15563号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ペチュリト MP7

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低である。茎の長さは短、太さはかなり細である。葉の長さはかなり短、幅は極狭、形は楕円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は淡、斑は無である。がく片の長さは短、幅はかなり狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラップ型、表面の色数は1、主たる色は鮮紫ピンク

(JHS カラーチャート9205)、網目の程度は無又は極弱、縁の波打ちは弱、裂片の先端は円形、切れ込みの程度は弱、花筒内面の主たる色は黄白(同3101)、網目の程度は無又は極弱である。葯の色は黄白である。開花期は早である。

「ウスチュニ76」と比較して、花筒内面の網目の程度が弱いこと、開花期が早いこと等で、「コンスーダ」と比較して、花の径が小さいこと、花筒内面の網目の程度が弱いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ニューフローラ インターナショナル 私立有限会社

オーストラリア NSW マクアリエ フィールズ ウィルス ロード 63

6 登録品種の育成をした者の氏名

グラハム ノエル ブラウン

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年にシドニー大学の温室(オーストラリア)において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「MP7」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15564号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ペチュリト MP19

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低である。茎の長さはやや短、太さはかなり細である。葉の長さはかなり短、幅は狭、形は円形、先端の形は鈍、表面の緑色は淡、斑は無である。がく片の長さはやや短、幅は狭、アントシアニンの発現は有である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さはやや低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート8904）、網目の程度は強、色は濃赤紫（同9209）、縁の波打ちは弱、裂片の先端は切形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は暗灰紫（同8618）、網目の程度は極強である。葯の色は紫である。開花期は中である。

「ブリエッタピンクベイン」及び「レボリューション・ピンクベイン」と比較して、葉が短いこと、花筒内面の網目の程度が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ニューフローラ インターナショナル 私立有限会社

オーストラリア NSW マクアリエ フィールズ ウィルス ロード 63

6 登録品種の育成をした者の氏名

グラハム ノエル ブラウン

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年にシドニー大学の温室（オーストラリア）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「MP19」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15565号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ペチュリト MP20

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は浅紫色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低である。茎の長さは中、太さはかなり細である。葉の長さはかなり短、幅はかなり狭、形は楕円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は淡、斑は無である。がく片の長さは中、幅はかなり狭、アントシアニンの発現は有である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は浅紫（JHSカラーチャート8603）、網目の程度は強、色は暗紫（同8609）、縁の波打ちは弱、裂片の先端は切形、切れ込みの程度は弱、花筒内面の主たる色は暗赤味紫（同8909）、網目の程度は極強である。葯の色は紫である。開花期はやや早である。

「ペチュリト MP19」及び「レボリューション・ピンクベイン」と比較して、花表面の主たる色が浅紫であること、花表面の網目の色が暗紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ニューフローラ インターナショナル 私立有限会社

オーストラリア NSW マクアリエ フィールズ ウィルス ロード 63

6 登録品種の育成をした者の氏名

グラハム ノエル ブラウン

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年にシドニー大学の温室（オーストラリア）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「MP20」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15566号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ペチュリト MP21

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は黄白色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低である。茎の長さはやや短、太さはかなり細である。葉の長さは短、幅はかなり狭、形は楕円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は淡、斑は無である。がく片の長さは中、幅は狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は黄白（JHS カラーチャート2701）、網目の程度はやや弱、色は明黄（同2506）、縁の波打ちは弱、裂片の先端は切形、切れ込みの程度は弱、花筒内面の主たる色は明黄（同2506）、網目の程度は中である。蒴の色は黄白である。開花期はやや早である。

「サフィニアフラッシュ ホワイトミニミニ」と比較して、草型が中間であること、花筒内面の主たる色が明黄であること等で、「サマードーム ミルキーホワイト」と比較して、花裂片の先端が切形であること、花筒内面の主たる色が明黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ニューフローラ インターナショナル 私立有限会社

オーストラリア NSW マクアリエ フィールズ ウィルス ロード 63

6 登録品種の育成をした者の氏名

グラハム ノエル ブラウン

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年にシドニー大学の温室（オーストラリア）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「MP21」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15567号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ペチュリト レッド MP101

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は濃橙赤色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低である。茎の長さは短、太さはかなり細である。葉の長さはかなり短、幅は極狭、形は楕円形、先端の形は狭鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは短、幅はかなり狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は濃橙赤（JHS カラーチャート0707）、網目の程度は強、色は濃赤茶（同0708）、縁の波打ちは中、裂片の先端は円形、切れ込みの程度は弱、花筒内面の主たる色は黄白（同3302）、網目の程度は中である。葯の色は黄白である。開花期は早である。

「サンコミ」と比較して、花表面の主たる色が濃橙赤であること、花表面の網目の程度が強いこと等で、「ファンタジーレッド」と比較して、葉の形が楕円形であること、花裂片の先端の形が円形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ニューフローラ インターナショナル 私立有限会社

オーストラリア NSW マクアリエ フィールズ ウィルス ロード 63

6 登録品種の育成をした者の氏名

グラハム ノエル ブラウン

7 出願公表の年月日 平成18年2月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年にシドニー大学の温室（オーストラリア）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「Red MP101」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15568号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ペチュニア 久御山一号（くみやまいちごう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統の中から選抜して育成されたものであり、花は鮮青味紫の地色に縁に黄緑色が入る小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈はやや低である。茎の長さはやや短、太さは細である。葉の長さは短、幅は狭、形は卵形、先端の形は広鋭、表面の緑色は濃、斑は無である。がく片の長さはやや長、幅はやや狭、アントシアニンの発現は有である。花のタイプは一重、径は小、高さはやや低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は鮮青味紫（JHS カラーチャート8306）、二次色は黄緑（同3512）、分布位置は縁、網目の程度は弱、色は鮮青味紫（同8306）、縁の波打ちは中、裂片の先端は尖形、切れ込みの程度は極弱、花筒内面の主たる色は暗灰紫（同8618）、網目の程度は極強である。葯の色は紫である。開花期はやや早である。

「ブルーピコティ」及び「フラワー ブルーベイン」と比較して、花表面の主たる色が鮮青味紫であること、花表面の二次色が黄緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
株式会社ナカニシフラワー  
京都府久世郡久御山町大字藤和田字馬場崎野41番地の1

6 登録品種の育成をした者の氏名  
中西義晴

7 出願公表の年月日 平成18年2月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の温室（京都府久世郡久御山町）において、出願者所有の育成系統の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「紫しきぶ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15569号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ダンカスバイパス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮赤紫の地色に中肋に沿って黄白色が入るやや小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈はやや高である。茎の長さは長、太さは中である。葉の長さ及び幅は中、形は卵形、先端の形は広鋭、表面の緑色は濃、斑は無である。がく片の長さは極長、幅は中、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はやや小、高さは中、形はラッパ型、表面の色数は3以上、主たる色は鮮赤紫（JHS カラーチャート9507）、二次色は黄白（同3101）、分布位置は中肋に沿う、網目の程度は強、色は紫赤（同9708）、縁の波打ちは弱、裂片の先端は尖形、切れ込みの程度は弱、花筒内面の主たる色は淡黄緑（同3303）、網目の程度は弱、葯の色は黄白である。開花期はやや早である。

「ダンカスバイパー」及び「ロンドローズスター」と比較して、花表面の主たる色が鮮赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2003年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15570号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ピクペチ417A

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色の小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低である。茎の長さは短、太さは極細である。葉の長さはかなり短、幅はかなり狭、形は楕円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は淡、斑は無である。がく片の長さはやや短、幅は狭、アントシアニンの発現は有である。花のタイプは一重、径は小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9205）、網目の程度は中、色は鮮赤紫（同9208）、縁の波打ちは弱、裂片の先端は切形、切れ込みの程度は弱、花筒内面の主たる色は暗灰紫（同8618）、網目の程度は極強である。葯の色は浅青である。開花期は早である。

「レボリューション・ピンクベイン」と比較して、葉が短いこと、花表面の主たる色が鮮紫ピンク（同9205）であること等で、「ペチュリト MP19」と比較して、葉が楕円形であること、花表面の主たる色が鮮紫ピンク（同9205）であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

トマス クネン

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に育成者の温室（オーストラリア）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ピクシー417A」であった。



1 品種登録の番号及び年月日 第15571号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ピクペチ418E

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮赤紫色の小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈はかなり低である。茎の長さは短、太さはかなり細である。葉の長さはかなり短、幅はかなり狭、形は楕円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは短、幅はかなり狭、アントシアニンの発現は有である。花のタイプは一重、径は小、高さはやや低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は鮮赤紫（JHS カラーチャート9207）、網目の程度は弱、色は暗赤紫（同9510）、縁の波打ちは弱、裂片の先端は円形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は暗灰紫（同8618）、網目の程度は極強である。葯の色は浅青である。開花期は早である。

「花咲か パープル」及び「フロレット パープル」と比較して、花表面の網目の色が暗赤紫であること、花筒内面の網目の程度が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

トマス クネン

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に育成者の温室（オーストラリア）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ピクシー418E」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15572号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ピクペチ419F

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は明赤紫色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈はかなり低である。茎の長さは短、太さはかなり細である。葉の長さはかなり短、幅はかなり狭、形は円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は淡、斑は無である。がく片の長さは短、幅は狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は1、主たる色は明赤紫

(JHS カラーチャート9506)、網目の程度は無又は極弱、縁の波打ちは弱、裂片の先端は切形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は淡橙黄(同2202)、網目の程度は中である。蒴の色は黄白である。開花期は早である。

「ペチュサルミニローズ」と比較して、がく片が短いこと、花表面の主たる色が明赤紫(同9506)であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

トマス クネン

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に育成者の温室(オーストラリア)において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ピクシー419F」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15573号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ピクペチ420G

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低である。茎の長さは短、太さはかなり細である。葉の長さはかなり短、幅はかなり狭、形は円形、先端の形は鈍、表面の緑色は淡、斑は無である。がく片の長さは短、幅はやや狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラップ型、表面の色数は2、主たる色は鮮紫ピンク

(JHS カラーチャート9204)、網目の程度は極強、色は明紫赤(同9706)、縁の波打ちは弱、裂片の先端は切形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は茶(同1613)、網目の程度は極強である。葯の色は黄白である。開花期は早である。

「バカラ ピンクベイン」と比較して、葉が短いこと、花の径が小さいこと等で、「サマードーム ピーチベイン」と比較して、葉の先端の形が鈍であること、花裂片の先端の形が切形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

トマス クネン

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に育成者の温室(オーストラリア)において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ピクシー420G」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15574号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ピクペチ421J

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、黄白の地色に淡紫ピンク色のぼかしが入るかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈はかなり低である。茎の長さはかなり短、太さはかなり細である。葉の長さはかなり短、幅はかなり狭、形は楕円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは短、幅は狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は黄白（JHS カラーチャート2502）、二次色は淡紫ピンク（同9501）、分布位置は縁、模様の形はぼかし、網目の程度は無又は極弱、縁の波打ちは弱、裂片の先端は尖形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は淡黄緑（同3102）、網目の程度はかなり弱である。葯の色は黄白である。開花期は早である。

「フロレット ホワイト」と比較して、葉が短いこと、花表面の色数が2であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

トマス クネン

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に育成者の温室（オーストラリア）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ピクシー421J」であった。

- 1 品種登録の番号及び年月日 第15575号 平成19年8月7日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ペチュニア 天使のラブソングライトパープル (てんしのラブソングライトパープル)
- 3 登録品種の特性の概要  
この品種は、栽培中の品種名不詳の品種の変異株であり、花は明赤紫色の小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。  
草型は這性、草丈は低である。茎の長さはかなり長、太さはかなり細である。葉の長さはやや短、幅はやや狭、形は楕円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは長、幅は狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径は小、高さはやや低、形はラッパ型、表面の色数は1、主たる色は明赤紫 (JHS カラーチャート9206)、網目の程度は無又は極弱、縁の波打ちは弱、裂片の先端は尖形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は浅紫 (同8603)、網目の程度は中、葯の色は浅青である。開花期はやや早である。  
「サフィニアフラッシュ パープルミニミニ」と比較して、花表面の主たる色が明赤紫であること、花筒内面の網目の程度が弱いこと等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
作山吉平 茨城県高萩市大字上手綱1570番地
- 6 登録品種の育成をした者の氏名  
作山吉平
- 7 出願公表の年月日 平成17年11月7日
- 8 登録品種の育成の経過の概要  
この品種は、平成14年に育成者の温室 (茨城県高萩市) において、栽培中の品種名不詳の品種の中から変異株を発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15576号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ピクペチ415C

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は明紫色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低である。茎の長さは短、太さはかなり細である。葉の長さはかなり短、幅は極狭、形は楕円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は濃、斑は無である。がく片の長さは短、幅は狭、アントシアニンの発現は有である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は明紫（JHS カラーチャート8604）、網目の程度は極強、色は暗赤味紫（同8909）、縁の波打ちは弱、裂片の先端は切形、切れ込みの程度は弱、花筒内面の主たる色は暗灰紫（同8618）、網目の程度は極強である。葯の色は浅青である。開花期は早である。

「ホライズン ブルーベイン」と比較して、葉が短いこと、花の径が小さいこと等で、「ペチュリト MP20」と比較して、花表面の主たる色が明紫であること、花表面の網目の程度が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

トマス クネン

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年の育成者の温室（オーストラリア）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ピクシー415C」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15577号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ピクペチ414B

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低である。茎の長さは短、太さはかなり細である。葉の長さはかなり短、幅はかなり狭、形は楕円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは短、幅はかなり狭、アントシアニンの発現は有である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9204）、網目の程度は中、色は暗赤紫（同9210）、縁の波打ちは弱、裂片の先端は円形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は暗灰紫（同8618）、網目の程度は極強である。葯の色は浅青である。開花期は早である。

「レボリューション・ピンクベイン」及び「ウェスペカピンク」と比較して、葉が短いこと、花の径が小さいこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

トマス クネン

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年の育成者の温室（オーストラリア）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ピクシー414B」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15578号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ペチュニア ダイイチブリエッタナチュラルイエロー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は淡黄緑色の小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は這性、草丈は低である。茎の長さは中、太さは細である。葉の長さは短、幅はかなり狭、形は卵形、先端の形は狭鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは長、幅はかなり狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径は小、高さはやや低、形はラップ型、表面の色数は2、主たる色は淡黄緑（JHS カラーチャート3102）、網目の程度は強、色は明黄（同2505）、縁の波打ちは無又は極弱、裂片の先端は切形、切れ込みの程度は弱、花筒内面の主たる色は鮮緑黄（同2706）、網目の程度は強、葯の色は黄白である。開花期は中である。

「ペチュサルミニ ピュアホワイト」及び「ケイエス」と比較して、葉の先端の形が狭鋭であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
第一園芸株式会社 東京都品川区勝島一丁目5番21号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
塚原潤

7 出願公表の年月日 平成18年7月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の温室（福岡県八女郡立花町）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ブリエッタナチュラルイエロー」であった。



1 品種登録の番号及び年月日 第15579号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ペチュニア ブリエッタワインベルベット

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は濃紫赤色の小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は這性、草丈は低である。茎の長さはやや短、太さはかなり細である。葉の長さは短、幅はかなり狭、形は楕円形、先端の形は狭鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは中、幅はかなり狭、アントシアニンの発現は有である。花のタイプは一重、径は小、高さは低、形はラップ型、表面の色数は1、主たる色は濃紫赤（JHS カラーチャート9709）、網目の程度は無又は極弱、縁の波打ちは弱、裂片の先端の形は尖形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は濃赤味紫（同8908）、網目の程度は強、葯の色は紫である。開花期はやや晩である。

「ダイイチブリエッタパープル」と比較して、花表面の主たる色が濃紫赤であること、花筒内面の主たる色が濃赤味紫であること等で、「ケイデプセス」と比較して、葉の先端の形が狭鋭であること、花表面の網目の程度が弱いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
第一園芸株式会社 東京都品川区勝島一丁目5番21号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
塚原潤

7 出願公表の年月日 平成18年6月21日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の温室（福岡県八女郡立花町）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15580号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ペチュニア ダイイチブリエッタシャイニングピンク

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮赤紫色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は這性、草丈はやや低である。茎の長さはやや長、太さは細である。葉の長さはやや短、幅は狭、形は楕円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さはかなり長、幅はやや狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラップ型、表面の色数は1、主たる色は鮮赤紫

(JHS カラーチャート9507)、網目の程度及び縁の波打ちは無又は極弱、裂片の先端の形は尖形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は淡紫ピンク(同8902)、網目の程度は弱、葯の色は黄白である。開花期はやや晩である。

「ブリエッタデュエットピンク」と比較して、花表面の主たる色が鮮赤紫であること、花筒内面の主たる色が淡紫ピンクであること等で、「ペチュサルミニローズ」と比較して、花表面の主たる色が鮮赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
第一園芸株式会社 東京都品川区勝島一丁目5番21号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
塚原潤

7 出願公表の年月日 平成18年7月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の温室(福岡県八女郡立花町)において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ブリエッタシャイニングピンク」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15581号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ダイイチブリエッタベビーピンク

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は紫ピンク色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低である。茎の長さは中、太さは細である。葉の長さは短、幅はかなり狭、形は楕円形、先端の形は狭鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さはかなり長、幅は狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラップ型、表面の色数は1、主たる色は紫ピンク（JHS カラーチャート9503）、網目の程度及び縁の波打ちは無又は極弱、裂片の先端の形は尖形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は黄白（同2502）、網目の程度はかなり弱である。葯の色は黄白である。開花期は中である。

「サンシフォン」と比較して、花表面の主たる色が紫ピンクであること、花筒内面の網目の程度が弱いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

第一園芸株式会社 東京都品川区勝島一丁目5番21号

6 登録品種の育成をした者の氏名

塚原潤

7 出願公表の年月日 平成18年7月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の温室（福岡県八女郡立花町）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ブリエッタベビーピンク」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15582号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ブリエッタデュエットピンク2号（ブリエッタデュエットピンク2ごう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「ブリエッタデュエットピンク」を交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は這性、草丈は低である。茎の長さは中、太さは細である。葉の長さは短、幅は狭、形は楕円形、先端の形は狭鋭、表面の緑色は濃、斑は無である。がく片の長さは長、幅は狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さはかなり低、形はラッパ型、表面の色数は1、主たる色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9205）、網目の程度及び縁の波打ちは無又は極弱、裂片の先端の形は尖形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は淡黄緑（同3303）、網目の程度は無又は極弱、葯の色は黄白である。開花期はやや晩である。

「ウスチュニ76」と比較して、花縁の波打ちが弱いこと、花筒内面の主たる色が淡黄緑であること等で、「ブリエッタデュエットピンク」と比較して、草型が這性であること、葉の形が楕円形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

第一園芸株式会社 東京都品川区勝島一丁目5番21号

6 登録品種の育成をした者の氏名

塚原潤

7 出願公表の年月日 平成18年6月21日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の温室（福岡県八女郡立花町）において、出願者所有の育成系統に「ブリエッタデュエットピンク」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15583号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ペチュニア ダイイチブリエッタピュアホワイトRS

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は黄白色の小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は高である。茎の長さは極長、太さはやや細である。葉の長さ及び幅は中、形は卵形、先端の形は狭鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは極長、幅はやや狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは八重、径は小、高さは低、形はラップ型、表面の色数は1、主たる色は黄白（JHS カラーチャート2501）、網目の程度は無又は極弱、縁の波打ちは中、裂片の先端の形は尖形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は淡黄緑（同3303）、網目の程度は無又は極弱である。葯の色は黄である。開花期は中である。

「ダンダブホワイト」と比較して、草型が中間であること、葉の先端の形が狭鋭であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
第一園芸株式会社 東京都品川区勝島一丁目5番21号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
塚原潤

7 出願公表の年月日 平成18年7月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の温室（福岡県八女郡立花町）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ブリエッタピュアホワイトRS」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15584号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ペチュニア ダイイチブリエッタビビットピンクRS

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ブリエッタデュエットピンク」に出願者所有の育成系統を交配して育成されたものであり、花は鮮赤紫色の小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は這性、草丈は中である。茎の長さは極長、太さはやや細である。葉の長さは中、幅はやや広、形は卵形、先端の形は狭鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは極長、幅はやや広、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは八重、径は小、高さは低、形はラップ型、表面の色数は1、主たる色は鮮赤紫（JHS カラーチャート9207）、網目の程度は無又は極弱、縁の波打ちは中、裂片の先端の形は尖形、切れ込みの程度は強、花筒内面の主たる色は淡紫ピンク（同8902）、網目の程度はやや弱、葯の色は黄白である。開花期はかなり晩である。

「ダンドピンク」と比較して、花表面の主たる色が鮮赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
第一園芸株式会社 東京都品川区勝島一丁目5番21号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
塚原潤

7 出願公表の年月日 平成18年7月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の温室（福岡県八女郡立花町）において、「ブリエッタデュエットピンク」に出願者所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ブリエッタビビットピンクRS」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15585号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア ダイイチブリエッタフレッシュパープルRY

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮赤紫の地色に鮮紫ピンクの二次色が入るかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈は低である。茎の長さはやや短、太さはかなり細である。葉の長さは短、幅はかなり狭、形は楕円形、先端の形は狭鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは長、幅はかなり狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さはかなり低、形はラッパ型、表面の色数は3以上、主たる色は鮮赤紫（JHS カラーチャート9207）、二次色は鮮紫ピンク（同9204）、分布位置は全面及び先端部、模様の形は縞状及び爪斑、網目の程度は無又は極弱、縁の波打ち及び裂片の切れ込みの程度は弱、花筒内面の主たる色は明紫（同8604）、網目の程度は中である。葯の色は浅青である。開花期は中である。

「サマードーム プチパープル」と比較して、花表面の色数が3以上であること、花筒内面の主たる色が明紫であること等で、「フロレット パープル」と比較して、花表面の色数が3以上であること、花筒内面の網目の程度が弱いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

第一園芸株式会社 東京都品川区勝島一丁目5番21号

6 登録品種の育成をした者の氏名

塚原潤 小西國義

7 出願公表の年月日 平成18年7月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の温室（福岡県八女郡立花町）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ブリエッタフレッシュパープルRY」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15586号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ペチュニア ダイイチブリエッタライラックピンクRY

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は這性、草丈は低である。茎の長さはやや長、太さは細である。葉の長さはやや短、幅は狭、形は楕円形、先端の形は狭鋭、表面の緑色は濃、斑は無である。がく片の長さは極長、幅はやや広、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は1、主たる色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9204）、網目の程度は無又は極弱、縁の波打ちは弱、裂片の先端の形は尖形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は黄白（同2902）、網目の程度は無又は極弱、葯の色は黄白である。開花期はやや晩である。

「ウスチュニ76」及び「ペチュサルミニ ライトピンク」と比較して、花筒内面の網目の程度が弱いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
第一園芸株式会社 東京都品川区勝島一丁目5番21号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
塚原潤

7 出願公表の年月日 平成18年7月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の温室（福岡県八女郡立花町）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ブリエッタライラックピンクRY」であった。



1 品種登録の番号及び年月日 第15587号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ペチュニア ダイイチブリエッタコーラルピンクRY

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色のかなり小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は這性、草丈は低である。茎の長さはやや長、太さはかなり細である。葉の長さはやや短、幅はかなり狭、形は楕円形、先端の形は狭鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは極長、幅はやや狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径はかなり小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は1、主たる色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9704）、網目の程度は無又は極弱、縁の波打ちは弱、裂片の先端の形は尖形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は淡黄緑（同3102）、網目の程度は無又は極弱、葯の色は黄白である。開花期は晩である。

「ブリエ サーモンピンク」と比較して、花筒内面の主たる色が淡黄緑であること、花筒内面の網目の程度が弱いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
第一園芸株式会社 東京都品川区勝島一丁目5番21号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
塚原潤

7 出願公表の年月日 平成18年7月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の温室（福岡県八女郡立花町）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ブリエッタコーラルピンクRY」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15588号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

カリブラコア ブルーダイヤモンド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「イルミネーションブルー」に（「ピンクダイヤモンド」×「ミリオンベルバイオレット」）を交配して育成されたものであり、花表面の主たる色は鮮青味紫で暗灰紫色の網目の入る中輪の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈はかなり低、茎の長さはやや短である。葉の長さは短、幅は狭、形は楕円形、先端の形は広鋭、表面の緑色は濃、斑は無である。がく片の長さはやや短、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径及び高さは中、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は鮮青味紫（JHS カラーチャート8306）、二次色は暗灰紫（同8610）、分布位置は喉部に至るところ、網目の程度は弱、色は暗灰紫（同8610）、裏面の主たる色は明紫（同8604）、裂片の先端の形は凹形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は明黄（同2505）、網目の程度は強である。開花期は中である。

「サンベルクブ」と比較して、草型が中間であること、花筒内面の網目の程度が強いこと等で、「掛川S64」と比較して、花表面の網目の程度が弱いこと、花の裏面の主たる色が明紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社みのるガーデンセンター 岡山県赤磐郡山陽町下市447番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

近藤秀穂 西淵昇

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成15年に出願者の温室（岡山県赤磐郡山陽町）において、「イルミネーションブルー」に（「ピンクダイヤモンド」×「ミリオンベルバイオレット」）を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15589号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

カリブラコア ローズダイヤモンド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「(「ピンクダイヤモンド」×「ミリオンベルバイオレット」)に「イルミネーションチェリーピンク」を交配して育成されたものであり、花表面の主たる色は鮮赤紫で濃赤茶色の網目の入る中輪の鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は這性、草丈はやや低、茎の長さは中である。葉の長さはやや短、幅は狭、形は披針形、先端の形は広鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さはやや長、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径は中、高さはやや低、形はラッパ型、表面の色数は2、主たる色は鮮赤紫(JHS カラーチャート9507)、網目の程度は中、色は濃赤茶(同0708)、裏面の主たる色は濃紫ピンク(同9213)、裂片の先端の形は円形、切れ込みの程度は中、花筒内面の主たる色は明緑黄(同2705)、網目の程度は中である。開花期は中である。

「ウェスカローズ」及び「ケイエルペティピンク」と比較して、花表面の主たる色が鮮赤紫であること、裏面の主たる色が濃紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社みのるガーデンセンター 岡山県赤磐郡山陽町下市447番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

近藤秀穂 西淵昇

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成15年に出願者の温室(岡山県赤磐郡山陽町)において、「(「ピンクダイヤモンド」×「ミリオンベルバイオレット」)に「イルミネーションチェリーピンク」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15590号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

かすみそう サマースノー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「アイロン ギプソフィラ」に「ゴラン」を交配して育成されたものであり、花は白色の八重咲きで鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は中間、草丈はかなり低である。最長茎長は極短、茎の太さはやや細、色は淡緑、アントシアニンの有無及び程度は無、分枝の多少はやや多、長さはかなり短、角度は鈍、節間長は極短である。葉形は披針形、葉長はかなり短、葉幅は狭、表面の色は緑、アントシアニンは無である。花の着生密度は密、花卉の重ねは八重咲き、花の大きさはかなり小、花色は単色、色は白（JHS カラーチャート-01）、花卉の形はへら形、先端の形は波形、花卉数はやや少、がくの形は杯状、大きさは中、色は緑、雌雄ずいの長さは中、一花茎あたりの花数はやや多、花の香りは弱である。早晩性はやや晩である。

「ダンフェスター」と比較して、花卉先端の形が波形であること、一花茎あたりの花数が多いこと等で、「ダンギハッピー」と比較して、草型が中間であること、花卉先端の形が波形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

アスティー フラワーズ社

オランダ王国 2441EK ニューブエーン ニューヴェーンズ ジャーグパッド 47

6 登録品種の育成をした者の氏名

M. F. T. ファンダークラーンズンデルランド

7 出願公表の年月日 平成19年2月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に育成者の温室（オランダ王国）において、「アイロン ギプソフィラ」に「ゴラン」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15591号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

かすみそう ダンギップ40

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ユキンコ」の枝変わりであり、花は白色の八重咲きで切花向きの品種である。

草型は立性、草丈は中である。最長茎長及び茎の太さは中、色は淡緑、アントシアニンの有無及び程度は中、分枝の多少はやや多、長さは中、角度は鋭、節間長はやや短である。葉形は披針形、葉長は中、葉幅はやや広、表面の色は濃緑、アントシアニンは無である。花の着生密度は密、花弁の重ねは八重咲き、花の大きさは中、花色は単色、色は白（JHS カラーチャート-01）、花弁の形はへら形、先端の形は凹形、花弁数はやや多、がくの形は杯状、大きさは中、色は緑、雌雄ずいの長さは長、一花茎あたりの花数はやや多、花の香りは中である。早晩性はやや晩である。

「ダンギシャ」と比較して、花弁数が多いこと、一花茎あたりの花数が多いこと等で、「パーフェクタ」と比較して、花弁先端の形が凹形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2003年に出願者の温室（イスラエル国）において、「ユキンコ」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、同年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15592号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

かすみそう ダンギップ41

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ユキンコ」の枝変わりであり、花は白色の八重咲きで切花向きの品種である。

草型は立性、草丈は中である。最長茎長及び茎の太さは中、色は淡緑、アントシアニンの有無及び程度は中、分枝の多少はやや多、長さは中、角度は鋭、節間長はやや短である。葉形は披針形、葉長及び葉幅は中、表面の色は濃緑、アントシアニンは無である。花の着生密度は密、花弁の重ねは八重咲き、花の大きさは小、花色は単色、色は白（JHS カラーチャート-01）、花弁の形はへら形、先端の形は凹形、花弁数は中、がくの形は杯状、大きさは中、色は緑、雌雄ずいの長さ、一花茎あたりの花数及び花の香りは中である。早晩性はやや晩である。

「パーフェクタ」と比較して、花が小さいこと、花弁先端の形が凹形であること等で、「フジミピースグ」と比較して、花弁先端の形が凹形であること、早晩性がやや晩であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム

イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に出願者の温室（イスラエル国）において、「ユキンコ」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15593号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

かすみそう MYポラ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は白色の八重咲きで切花向きの品種である。

草型は立性、草丈は中である。最長茎長及び茎の太さは中、色は淡緑、アントシアニンの有無及び程度は淡、分枝の多少はやや多、長さ及び角度は中、節間長は短である。葉形は披針形、葉長は中、葉幅はやや広、表面の色は濃緑、アントシアニンは無である。花の着生密度は密、花弁の重ねは八重咲き、花の大きさは小、花色は単色、色は白（JHS カラーチャート-01）、花弁の形はへら形、先端の形は凹形、花弁数はやや少、がくの形は杯状、大きさは中、色は緑、雌雄ずいの長さは中、一花茎あたりの花数はかなり多、花の香りは中である。早晩性はかなり晩である。

「ダンギシャ」と比較して、一花茎あたりの花数が多いこと、早晩性がかなり晩であること等で、「ブリストルフェアリー」と比較して、節間長が短いこと、早晩性がかなり晩であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ミヨシ 東京都世田谷区八幡山2丁目1番8号

6 登録品種の育成をした者の氏名

谷一道

7 出願公表の年月日 平成18年7月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に出願者の温室（山梨県北杜市）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「スピカ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15594号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

かすみそう ダンギップ39

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色の八重咲きで切花向きの品種である。

草型は立性、草丈は中である。最長茎長はやや短、茎の太さは中、色は緑、アントシアニンの有無及び程度は淡、分枝の多少は中、長さはやや短、角度は鋭、節間長はやや短である。葉形は披針形、葉長はやや長、葉幅は広、表面の色は濃緑、アントシアニンは無である。花の着生密度は密、花卉の重ねは八重咲き、花の大きさはやや大、花色は単色、色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート8904）、花卉の形はへら形、先端の形は凹形、花卉数はかなり多、がくの形は杯状、大きさは中、色は緑、雌雄ずいの長さ、一花茎あたりの花数及び花の香りは中である。早晩性はやや晩である。

「レッドシー」及び「会津スリジエ1号」と比較して、草型が立性であること、花卉数が多いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成18年6月21日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2002年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2005年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。



1 品種登録の番号及び年月日 第15595号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
スイトピー 式部（しきぶ）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「アーリーサーモンピンク」に「ミセスダグラスマッカーサー」を交配して育成されたものであり、花は旗弁が暗紫赤色で、翼弁が明紫色の春咲き性の切花向きの品種である。

草型は高性、茎の最小径及び最大径は太、アントシアンの発現は無、節間長は長である。複葉対数は1、葉型は卵形、波打の程度は中、着葉角度は斜上、葉長は中、葉幅は広、たく葉の大きさは中、色は淡、ふ入り葉は無、葉柄着生部の色は有、葉柄の長さはやや長である。花の着生密度は中、向きは斜上、花形はオープン、花径及び旗弁長は中、幅はやや広、翼弁長、幅、舟弁長及び幅は中、花卉の斑紋は無、旗弁上部及び中央部の色は暗紫赤（JHS カラーチャート9710）、下部の色は鮮赤紫（同9208）、翼弁上部及び中央部の色は明紫（同8604）、下部の色は浅青味紫（同8303）、舟弁上部の色は明青味紫（同8305）で先端部が鮮青味紫（同8306）、中央部の色は浅青味紫（同8303）、下部の色は紫白（同8001）、旗弁の形はノッチ、翼弁の内曲は弱、旗弁の数は1、翼弁の数は2～3、がくの形は鐘状、大きさは中、色及び雌ずいは有、雄ずいの数は10、花柄の太さ、小花柄の太さ及び花柄の長さは中、小花柄の長さはやや短、一花房当たりの花数はやや少、香りは中である。開花の習性は春咲き性、春咲き性の開花期の早晩は中である。

「スーパーミッドブルー」及び「スーパーローズ」と比較して、旗弁上部及び中央部の色が暗紫赤であること、翼弁上部及び中央部の色が明紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
宮崎県 宮崎県宮崎市橘通東2丁目10番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名  
八反田憲生 中村薫 日野宏俊 長友広明 郡司定雄 村田壽夫 富永寛

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に宮崎県総合農業試験場（宮崎市）において、「アーリーサーモンピンク」に「ミセスダグラスマッカーサー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15596号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

さくらそう フェアリー紫の妖精（フェアリーむらさきのようせい）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有のジュリアンの育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は濃紅色で白色の覆輪が入る一重咲きの鉢物きの品種である。

開花時草丈は10.0～14.9cmである。葉身長は10.0～14.9cm、葉幅は6.0～6.9cm、葉の縦横比は1.5～1.9、茎葉のアントシアニンの発現程度は弱である。花の重ねは一重咲き、花径は4.0～5.9cm、花色は表面は濃紅（JHS カラーチャート0108）及び白（同01）（覆輪）で、裏面は鮮紫赤（同9707）、花の中心部の目の色は黄、大きさは4/8、蛇の目の有無は無、覆輪の有無は有、花卉端の切れ込みの程度は低、花卉の波状の程度は中、重なりの程度は重なる、がくの大きさは高さが2.0～2.4cm、直径が2.0cm以上、開花初期における花梗の抽出程度はわずか又は時に抽出する、毛の多少は中、花の香りは弱である。

「スプラッシュパープル」及び「クラウディア ローズピンクシェード」と比較して、花の表面の地色が濃紅であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

近藤郷志 愛媛県上浮穴郡久万町下畑野川甲2101番地の3

6 登録品種の育成をした者の氏名

近藤郷志

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室（愛媛県上浮穴郡久万町）において、育成者所有のジュリアンの育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「フェアリーシリーズ紫の妖精」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15597号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
さくらそう ウェブローズライム

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有のジュリアンの育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は浅緑黄色で半八重咲きの鉢物きの品種である。

開花時草丈は15.0～24.9cmである。葉身長は15.0～19.9cm、葉幅は7.0～7.9cm、葉の縦横比は2.0～2.4、茎葉のアントシアニンの発現程度は弱である。花の重ねは半八重咲き、花径は4.0～5.9cm、花色は表面は浅緑黄（JHS カラーチャート2904）、裏面は淡緑黄（同2903）、花の中心部の目の色は黄、大きさは4/8、蛇の目及び覆輪の有無は無、花弁端の切れ込みの程度は中、花卉の波状の程度は高、重なりの程度は重なる、がくの大きさは高さが2.0～2.4cm、直径が2.0cm以上、開花初期における花梗の抽出程度はわずか又は時に抽出する、毛の多少は中、花の香りは弱である。

「レインボー イエローシェード」及び「クラウディア イエローシェード」と比較して、花の表面の色が浅緑黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

近藤郷志 愛媛県上浮穴郡久万町下畑野川甲2101番地の3

6 登録品種の育成をした者の氏名

近藤郷志

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室（愛媛県上浮穴郡久万町）において、育成者所有のジュリアンの育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15598号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

さくらそう ウェブローズヒデキ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有のジュリアンの育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は明緑黄色で半八重咲きの鉢物向きの品種である。

開花時草丈は15.0～24.9cmである。葉身長は15.0～19.9cm、葉幅は7.0～7.9cm、葉の縦横比は2.0～2.4、茎葉のアントシアニンの発現程度は弱である。花の重ねは半八重咲き、花径は4.0～5.9cm、花色は表面は明緑黄（JHS カラーチャート2705）、裏面は浅緑黄（同2703）、花の中心部の目の色は黄、大きさは4/8、蛇の目及び覆輪の有無は無、花弁端の切れ込みの程度は中、花卉の波状の程度は高、重なりの程度は重なる、がくの大きさは高さが2.0～2.4cm、直径が2.0cm以上、開花初期における花梗の抽出程度はわずか又は時に抽出する、毛の多少は中、花の香りは弱、開花期は晩である。

「クラウディア イエローシェード」と比較して、花の表面の色が明緑黄であること、開花期が晩いこと等で、「ウェブローズライム」と比較して、花の表面の色が明緑黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

近藤郷志 愛媛県上浮穴郡久万町下畑野川甲2101番地の3

6 登録品種の育成をした者の氏名

近藤郷志

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室（愛媛県上浮穴郡久万町）において、育成者所有のジュリアンの育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15599号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

さくらそう ライムグリーンフサコ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有のうぐいす白花系の自然交雑実生から選抜して育成されたものであり、花は淡黄緑色の一重で鉢物向きの品種である。

開花時草丈は25.0cm以上である。葉身長は10.0～11.9cm、葉幅は6.0～7.9cm、葉の白粉の有無及び程度は中、葉柄長は8.0～9.9cmである。花の重ねは一重、花径は2.5～2.9cm、花色は表面及び裏面は淡黄緑（JHS カラーチャート3102）、花の中心部の目の色は黄緑、蛇の目及び覆輪の有無及び程度は無、花卉の重なるの程度は離れる、先端の形は浅かがり弁、中心花梗1段目までの長さは15.0～19.9cm、花房における段差の程度は明確、花梗の帯化の有無と程度は無、がく片の白粉の有無と程度は中、花の香りは無である。

「うぐいす ホワイト」と比較して、花の表面の色が淡黄緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

渡邊房子 神奈川県茅ヶ崎市浜竹1丁目8番地12号

6 登録品種の育成をした者の氏名

渡邊房子

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成15年に育成者の温室（神奈川県茅ヶ崎市）において、育成者所有のうぐいす白花系の自然交雑実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「プリムラマラコイデスフサコ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15600号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

スターチス セがわ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「エキセレント ディープイエロー」の自然交雑実生から選抜して育成されたものであり、花冠の色が明黄緑、がくの色が明緑黄の切花向きの品種である。

草丈は高、花序の数はやや少である。葉長は長、葉幅は中、葉の形は狭倒卵形、色は淡、毛の有無は有、密度及び葉縁の波打ちは中、葉の切れ込みの有無は有、切れ込みは中である。葉柄の有無は有、アントシアニンの着色程度は無又は極弱である。茎出葉の有無は無、花茎の長さは長、太さは中、毛の密度は粗、翼の幅は中、翼の波打ちは無又は極弱、一次分枝のたく葉の長さはやや短、花序のタイプはⅡ型、分枝の程度は弱、分枝の方向は直立、花数は中である。がくの長さ及び花の直径はやや長、がくのタイプはⅡ・Ⅱ型、がく及び中肋の色は明緑黄（JHS カラーチャート2905）である。花冠の形はⅢ型、多少及び大きさは中、色は明黄緑（同2705）である。花の香りは無である。

「ムーンエーゼ」と比較して、がくの色が明緑黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

瀬川靖弘 和歌山県御坊市名田町楠井296番地の2

6 登録品種の育成をした者の氏名

瀬川靖弘

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室（和歌山県御坊市）において、「エキセレント ディープイエロー」の自然交雑実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。なお、出願時の名称は「ほたる」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15601号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
りんどう ナイアガラ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有のピンク系ササリンドウの育成系統を母系とし、白系エゾリンドウの育成系統を父系とする交雑品種であり、花は内面上部が浅紫青色、中部が青白色、外面が淡青色で、切花及び鉢物向きの中生種である。

植物体の形状は直立性、草丈は120～159cmである。茎の直径は3.0～4.9mm、横断面の形状は円形、上部及び下部の色は淡緑、上部の着色程度はやや少、下部の着色程度は少である。1節側枝発生数は5～8、2節以上の側枝発生数は1～6、1節側枝発生位置は中部のみである。葉長は7.0～9.9cm、葉幅は4.0～4.9cm、葉身の形状は広披針形、葉表面の色は濃緑、着色程度は無、裏面の色は淡緑、着色程度は無である。花房のつき方は茎頂～下位節に群生、開花の順序は中部より、頂部の着花数は13～16、茎当たりの総花数は50～69である。花冠の形状は鐘形、長さは5.0～5.9cm、直径は1.6～1.9cm、先端の直径は3.0～3.9cm、転回はやや外反転、花冠内面上部の色は浅紫青（JHS カラーチャート7603）、中部の色は青白（同7301）、外面の色は淡青（同7602）、内面上部の斑点は無、内面中部の斑点は多、外面の斑点は少、外面の縞模様の有無は有である。花冠裂片の長さ及び幅は8～9mm、形状はIV型である。がくの裂片数は5、形状は狭披針形、そろいは不斉、がく筒の形状は筒状である。開花期は中で、育成地（岩手県和賀郡西和賀町）では8月中旬である。

「蒼い風」及び「ジョバンニ」と比較して、花冠内面上部の色が浅紫青であること、花冠内面中部の色が青白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社奥羽石川農園 岩手県和賀郡西和賀町沢内字大野10地割28番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

石川清和

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、出願者所有のピンク系ササリンドウの育成系統を母系とし、白系エゾリンドウの育成系統を父系とする交雑品種であり、平成13年に出願者のほ場（岩手県和賀郡西和賀町）において交配組合せ検定試験を実施し、16年に目標とする特性であることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15602号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
りんどう シルクロード

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の白系ササリンドウの育成系統を母系とし、白系エゾリンドウの育成系統を父系とする交雑品種であり、花は内面上部が緑白色、中部が淡黄緑色、外面が緑白色で、切花及び鉢物向きの中生種である。

植物体の形状は直立性、草丈は120～159cmである。茎の直径は3.0～4.9mm、横断面の形状は4稜形、上部及び下部の色は淡緑、着色程度は中である。1節側枝発生数は1～4、2節以上の側枝発生数は1～6、1節側枝発生位置は上部～中部である。葉長は7.0～9.9cm、葉幅は2.0～2.9cm、葉身の形状は披針形、葉表面の色は濃緑、着色程度は無、裏面の色は淡緑、着色程度は無である。花房のつき方は茎頂～下位節に群生、開花の順序は中部より、頂部の着花数は5～8、茎当たりの総花数は30～49である。花冠の形状は狭鐘形、長さは5.0～5.9cm、直径は1.6～1.9cm、先端の直径は2.5～2.9cm、転回はやや外反転、花冠内面上部の色は緑白（JHS カラーチャート3501）、中部の色は淡黄緑（同3303）、外面の色は緑白（同3501）、内面上部の斑点は中、内面中部の斑点は無、外面の斑点は少、外面の縞模様有の有無は有である。花冠裂片の長さ及び幅は8～9mm、形状はIV型である。がくの裂片数は5、形状は狭披針形、そろいは不斉、着色程度は無、がく筒の形状は筒状である。開花期は中で、育成地（岩手県和賀郡西和賀町）では8月下旬である。

「ポラーノ ホワイト」と比較して、茎の横断面の形状が4稜形であること、がく片の着色程度が無であること等で、「雪ほたる」と比較して、茎の横断面の形状が4稜形であること、花冠内面上部の斑点が少ないこと、開花期が早いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社奥羽石川農園 岩手県和賀郡西和賀町沢内字大野10地割28番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

石川清和

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、出願者所有の白系ササリンドウの育成系統を母系とし、白系エゾリンドウの育成系統を父系とする交雑品種であり、平成13年に出願者のほ場（岩手県和賀郡西和賀町）において交配組合せ検定試験を実施し、16年に目標とする特性であることを確認して育成を完了したものである。



1 品種登録の番号及び年月日 第15603号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ストレプトカーパス ハッピーデートホワイト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統に「ホワイト ニンフ」を交配して育成されたものであり、花はピンク白色で浅青味紫色の細い条斑が入る中輪の鉢物向きの品種である。

草型は根出葉種、葉の角度は中間、花柄の角度は直立、花柄の数はやや少、草丈は中である。葉序は根出葉、葉形は線状長楕円～披針形、展出葉数は多、先端及び基部の形は鈍形、葉の長さは中、幅はやや小、葉縁の鋸歯は弱、波打ち及び葉面の凹凸は中、葉表の色は緑色、葉裏の色は灰緑色、葉の光沢は中、葉柄の色は明黄緑（JHS カラーチャート3504）、斑入りの有無は無、毛の多少は中、葉柄の長さは短である。花房の形は花段数が中、花の向きは横向き、花形は花卉の重なり方が無、花卉の大きさの違いは中、上唇裂片の角度は斜上、花の大きさは中、花筒部の長さはかなり大、中心部の色は黄白（同3101）、上唇裂片及び下唇裂片の色はピンク白（同9701）、条斑の形状は細い条斑、色は浅青味紫（同8304）、花卉外側の色はピンク白（同9201）、形は波打ちの程度が弱、花卉数は八重化の程度が無である。がくの大きさは大、色は明黄味緑（同3704）、雌ずいの形は横長、色は緑白（同3501）、雄ずいの数は2本、花柄の長さ及び太さは中、色は穩黄緑（同3312）、小花柄の長さは短、花数はやや少、香りは無、開花期は四季咲きである。

「ホワイト ニンフ」と比較して、上唇裂片及び下唇裂片の色がピンク白であること、花の条斑の形状が細い条斑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
吉本義弘 北海道伊達市上長和町105番地2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
吉本義弘

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に育成者の温室（北海道伊達市）において、育成者所有の育成系統に「ホワイト ニンフ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、12年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15604号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ストレプトカーパス ハッピーデートピュアブルー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ホワイト ニンフ」に「ティーナ」を交配して育成されたものであり、花は鮮青味紫色で青味紫色の細い条斑が入る中輪の鉢物向きの品種である。

草型は根出葉種、葉の角度は中間、花柄の角度は直立、花柄の数はやや少、草丈は中である。葉序は根出葉、葉形は広線形～狭披針形、展出葉数はかなり多、先端及び基部の形は鈍形、葉の長さはやや大、幅はやや小、葉縁の鋸歯は中、波打ち及び葉面の凹凸は弱、葉表の色は緑色、葉裏の色は灰緑色、葉表の光沢は中、葉柄の色は明黄緑（JHSカラーチャート3504）、斑入りの有無は無、毛の多少は中、葉柄の長さはやや短である。花房の形は花段数が中、花の向きは斜め向き、花形は花卉の重なり方が無、花卉の大きさの違いは中、上唇裂片の角度は水平、花の大きさは中、花筒部の長さはやや大、中心部の色は黄白（同3101）、上唇裂片及び下唇裂片の色は鮮青味紫（同8306）、条斑の形状は細い条斑、色は青味紫（同8310）、花卉外側の色は紫（同8612）、形は波打ちの程度が弱、花卉数は八重化の程度が無である。がくの大きさはやや大、色は黄緑（同3311）、雌ずいの形は横長、色は紫白（同8601）、雄ずいの数は2本、花柄の長さは中、太さはやや太、色は穏黄緑（同3312）、小花柄の長さは短、花数は中、香りは無、開花期は四季咲きである。

「ブルー ニンフ」と比較して、葉柄の色が明黄緑であること、上唇裂片及び下唇裂片の色が鮮青味紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
吉本義弘 北海道伊達市上長和町105番地2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
吉本義弘

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成8年に育成者の温室（北海道伊達市）において、「ホワイト ニンフ」に「ティーナ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15605号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ストレプトカーパス ハッピーデートピンク

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色で濃赤紫色の細い条斑が入る中輪の鉢物向きの品種である。

草型は根出葉種、葉の角度は中間、花柄の角度は直立、花柄の数は少、草丈は中である。葉序は根出葉、葉形は線状長楕円～披針形、展出葉数は多、先端及び基部の形は鈍形、葉の長さはやや小、幅は小、葉縁の鋸歯及び波打ちは弱、葉面の凹凸は中、葉表の色は緑色、葉裏の色は灰緑色、葉の光沢は中、葉柄の色は赤茶（JHS カラーチャート1013）、斑入りの有無は無、毛の多少は中、葉柄の長さはやや短である。花房の形は花段数が中、花の向きは横向き、花形は花弁の重なり方が無、花弁の大きさの違いはやや小、上唇裂片の角度は斜上、花の大きさは中、花筒部の長さは大、中心部の色は淡紫ピンク（同9501）、黄白色斑の発現の程度は少、上唇裂片の色は鮮紫ピンク（同9204）、下唇裂片の色は鮮紫ピンク（同9205）、条斑の形状は細い条斑、色は濃赤紫（同9509）、花弁外側の色は紫ピンク（同9203）、形は波打ちの程度が弱、花弁数は八重化の程度が無である。がくの大きさは大、色は黄緑（同3512）、雌ずいの形は丸、色はピンク白（同9701）、雄ずいの数は2本、花柄の長さは中、太さはやや太、色は茶（同1614）、小花柄の長さは短、花数は中、香りは無、開花期は四季咲きである。

「ティーナ」と比較して、黄白色斑の発現が有ること、雄ずいが2本であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

吉本義弘 北海道伊達市上長和町105番地2

6 登録品種の育成をした者の氏名

吉本義弘

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に育成者の温室（北海道伊達市）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15606号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ストレプトカーパス ハッピーデートライトブルー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ホワイト ニンフ」に「ティーナ」を交配して育成されたものであり、花は明青味紫色で濃紫色の中程度の条斑が入る中輪の鉢物向きの品種である。

草型は根出葉種、葉の角度は中間、花柄の角度は直立、花柄の数はやや少、草丈は中である。葉序は根出葉、葉形は線状長楕円～披針形、展出葉数は多、先端及び基部の形は鈍形、葉の長さは中、幅はやや大、葉縁の鋸歯は弱、波打ちは中、葉面の凹凸は弱、葉表の色は緑色、葉裏の色は灰緑色、葉の光沢は弱、葉柄の色は淡黄緑（JHS カラーチャート3502）、斑入りの有無は無、毛の多少は中、葉柄の長さは短である。花房の形は花段数が中、花の向きは横向き、花形は花弁の重なり方が少、花弁の大きさの違いは中、上唇裂片の角度は斜上、花の大きさ及び花筒部の長さは中、中心部の色は浅黄緑（同3103）、上唇裂片及び下唇裂片の色は明青味紫（同8305）、条斑の形状は中程度の条斑、色は濃紫（同8608）、花弁外側の色は青味紫（同8310）、形は波打ちの程度が弱、花弁数は八重化の程度が無である。がくの大きさはやや大、色は穏黄緑（同3312）、雌ずいの形は横長、色は紫白（同8601）、雄ずいの数は2本、花柄の長さ及び太さは中、色は穏黄緑（同3312）、小花柄の長さはやや短、花数はやや少、香りは無、開花期は四季咲きである。

「ブルー ニンフ」と比較して、葉柄の色が淡黄緑であること、上唇裂片及び下唇裂片の色が明青味紫であること等で、「ハッピーデートピュアブルー」と比較して、上唇裂片及び下唇裂片の色が明青味紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
吉本義弘 北海道伊達市上長和町105番地2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
吉本義弘

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成8年に育成者の温室（北海道伊達市）において、「ホワイト ニンフ」に「ティーナ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15607号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ストレプトカーパス ハッピーデートフリーブルー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統に「ホワイト ニンフ」を交配して育成されたものであり、花は明青味紫色で鮮青味紫色の中程度の条斑が入る小輪の鉢物向きの品種である。

草型は根出葉種、葉の角度は中間、花柄の角度は直立、花柄の数は少、草丈は中である。葉序は根出葉、葉形は線状長楕円～披針形、展出葉数は多、先端及び基部の形は鈍形、葉の長さは中、幅はやや大、葉縁の鋸歯は中、波打ちはやや強、葉面の凹凸はやや弱、葉表の色は緑色、葉裏の色は灰緑色、葉の光沢は中、葉柄の色は穩赤（JHS カラーチャート0416）、斑入りの有無は無、毛の多少は中、葉柄の長さはやや長である。花房の形は花段数が中、花の向きは横向き、花形は花弁の重なり方が無、花弁の大きさの違いは中、上唇裂片の角度は斜上、花の大きさは小、花筒部の長さはやや大、中心部の色は紫白（同8601）、黄白色斑の濃淡は白、上唇裂片及び下唇裂片の色は明青味紫（同8305）、条斑の形状は中程度の条斑、色は鮮青味紫（同8306）、花弁外側の色は浅青味紫（同8303）、形は波打ちの程度が弱、花弁数は八重化の程度が無である。がくの大きさは中、色は黄緑（同3512）、雌ずいの形は横長、色は紫白（同8601）、雄ずいの数は2本、花柄の長さは中、太さはやや太、色は濃黄緑（同3106）、小花柄の長さは短、花数は中、香りは無、開花期は四季咲きである。

「ブルーニンフ」と比較して、上唇裂片及び下唇裂片の色が明青味紫であること等で、「ハッピーデートライトブルー」と比較して、葉柄の色が穩赤であること、黄白色斑の濃淡が白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
吉本義弘 北海道伊達市上長和町105番地2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
吉本義弘

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に育成者の温室（北海道伊達市）において、育成者所有の育成系統に「ホワイト ニンフ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15608号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
ストレプトカーパス ハッピーデートサクソブルー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統に「ホワイト ニンフ」を交配して育成されたものであり、花は浅青紫色で明青味紫色の細い条斑が入る中輪の鉢物向きの品種である。

草型は根出葉種、葉の角度及び花柄の角度は中間、花柄の数はやや少、草丈はやや高である。葉序は根出葉、葉形は線状長楕円～披針形、展出葉数は多、先端及び基部の形は鈍形、葉の長さは中、幅はやや小、葉縁の鋸歯は中、波打ちは弱、葉面の凹凸は中、葉表の色は緑色、葉裏の色は灰緑色、葉の光沢は弱、葉柄の色は淡ピンク（JHS カラーチャート0402）、斑入りの有無は無、毛の多少は中、葉柄の長さは短である。花房の形は花段数が中、花の向きは斜め向き、花形は花卉の重なり方が無、花卉の大きさの違いは中、上唇裂片の角度は斜上、花の大きさは中、花筒部の長さは大、中心部の色は紫白（同8601）、上唇裂片及び下唇裂片の色は浅青紫（同8003）、条斑の形状は細い条斑、色は明青味紫（同8305）、花卉外側の色は鮮紫（同8605）、形は波打ちの程度が弱、花卉数は八重化の程度が無である。がくの大きさは大、色は浅黄味緑（同3703）、雌ずいの形は横長、色は紫白（同8601）、雄ずいの数は2本、花柄の長さはやや長、太さは中、色は穩黄緑（同3312）、小花柄の長さは短、花数は中、香りは無、開花期は四季咲きである。

「ブルー ニンフ」及び「ハツピーデートフリーブルー」と比較して、上唇裂片及び下唇裂片の色が浅青紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
吉本義弘 北海道伊達市上長和町105番地2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
吉本義弘

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に育成者の温室（北海道伊達市）において、育成者所有の育成系統に「ホワイト ニンフ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15609号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

シクラメン ムーンルージュ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「かぐや姫」に出願者所有の育成系統を交配して育成されたものであり、草型は中型で、花は花弁先端及び中央部が淡黄緑色、基部が鮮赤紫色となる鉢物向きの品種である。

草型は中型、開花時の出葉状態は出葉するである。葉の全体の形は心臓型、先端の型は普通、基部の型は2型、葉縁の欠刻は浅く密、波打ちは無、葉柄の太さは4.0～4.9mm、長さは100～149mm、葉の長径及び横径は100mm以上、数は中、表面の色は濃緑、模様はやや明瞭、型は帯斑である。花茎の太さは4.0～4.9mm、長さは100～199mm、花茎のアントシアニン系色素の有無は無、花弁の反転程度は反転するが一部花茎にかかる、数は5、ねじれは中、縁の欠刻、波打ち及び花弁面の突起は無、花弁の長さは50～59mm、幅は25～29mm、雄ずいの弁化は無、花弁先端及び中央部の色は淡黄緑（JHS カラーチャート3303）、基部の色は鮮赤紫（同9507）、模様の状態は無、花の香りは殆ど無である。

「イエローガール」と比較して、葉の基部の型が2型であること、花茎のアントシアニン系色素が無であること、花弁のねじれが強いことで区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

岐阜県 岐阜県岐阜市藪田南2丁目1番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

小林忠彦 加藤克彦 石垣要吾

7 出願公表の年月日 平成14年11月12日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成5年に岐阜県中山間農業技術研究所中津川分室（現岐阜県中山間農業研究所中津川支所、中津川市）において、「かぐや姫」に出願者所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15610号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

シクラメン ミニゴールデンボーイ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統に「ゴールデンボーイ」を交配して育成されたものであり、草型は小型で、花は花弁先端及び中央部が淡黄緑色、基部が黄白色となる鉢物向きの品種である。

草型は小型、開花時の出葉状態は出葉するである。葉の全体の形は心臓型、先端の型は普通、基部の型は3型、葉縁の欠刻は浅く密、波打ちは無、葉柄の太さは3.0～3.9mm、長さは50～99mm、葉の長径及び横径は70～99mm、数はやや多、表面の色は濃緑、模様は程度はやや明瞭、型は帯斑である。花茎の太さは3.0～3.9mm、長さは100～199mm、花弁の反転程度は全弁反転型、数は5、ねじれは弱、縁の欠刻、波打ち及び花弁面の突起は無、花弁の長さは30～39mm、幅は20～24mm、雄ずいの弁化は無、花弁先端及び中央部の色は淡黄緑（JHS カラーチャート3303）、基部の色は黄白（同3302）、模様の状態は無、花の香りは殆ど無である。

「ゴールデンボーイ」と比較して、花弁の長さが短いこと、花弁の幅が狭いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

鹿毛哲郎 福岡県久留米市大橋町常持894番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

鹿毛哲郎

7 出願公表の年月日 平成14年11月12日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成4年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、育成者所有の育成系統に「ゴールデンボーイ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。



1 品種登録の番号及び年月日 第15611号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
オランダかいとう 赤城乙女（あかぎおとめ）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ブラックアイビューティ」の自然交雑実生から育成されたものであり、仏炎苞は一重の漏斗形で内側上部が穏ピンクの地色に浅緑黄色のぼかしが入る切花向きの品種である。

草型は直立、草丈は高、花茎の長さ及び太さは中、色は緑である。葉の全体の形はやじり形、葉縁の波打ちは有、葉身長はかなり長、葉身幅はかなり広、葉の表面の色は暗黄緑（JHS カラーチャート3313）、斑の有無は有、タイプは斑点、葉の厚さはやや厚である。葉柄の長さは長、太さは中、上部の色は緑、下部の色は紫褐色、斑の有無は有である。仏炎苞の一重二重の別は一重、全体の形は漏斗形、ひげの有無は有、長さは中、先端の形は鋭形、背曲はやや弱、基部の重なりは中、縁の波打ちは無、仏炎苞の長さはやや短、色の数は二色、内側の地色は穏ピンク（同0412）、内側の複色の模様はぼかし、複色は浅緑黄（同2703）、外側上部の色は黄ピンク（同1003）、中間の色は浅橙（同1303）、基部の色は穏橙黄（同2209）、花色の変化は無である。肉穂花序の形は円柱形、長さは短、太さはやや細、色は黄である。一球当りの花数はかなり少、花の香り及び四季咲き性は無である。

「カーミンレッド」と比較して、葉の全体の形がやじり形であること、仏炎苞内側上部の地色が穏ピンクであること、仏炎苞内側の複色が浅緑黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
角田睦雄 群馬県渋川市赤城町津久田266番地21

6 登録品種の育成をした者の氏名  
角田睦雄

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室（群馬県渋川市）において、「ブラックアイビューティ」の自然交雑種子をは種し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15612号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

オランダかいとう キャプテンロマンス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、仏炎苞は一重の漏斗形で内側上部が紫赤色の切花及び鉢物向きの品種である。

草型は直立、草丈はやや低、茎の形態は球茎、花茎の長さはやや短、太さは細、色は緑である。葉の全体の形は心臓形、葉縁の波打ちは有、葉身長は長、葉身幅は中、葉の表面の色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑の有無は有、タイプは線状、葉の厚さは中である。葉柄の長さは短、太さは細、色は緑、斑の有無は無である。仏炎苞の一重二重の別は一重、全体の形は漏斗形、ひげの有無は有、ひげの長さはかなり短、先端の形は円形、背曲及び基部の重なりは中、縁の波打ちは無、仏炎苞の長さはかなり短、色の数は二色、内側上部及び中間部の地色は紫赤（同9708）、基部の地色は淡緑黄（同2702）、外側上部の色は濃紫ピンク（同9713）、中間の色は淡緑黄（同2702）、基部の色は穏黄緑（同3513）、花色の変化は無である。肉穂花序の形は円柱形、長さはかなり短、太さは細、色は黄である。花の香り及び四季咲き性は無である。

「レーマニー」と比較して、葉の全体の形が心臓形であること、仏炎苞内側上部の地色が紫赤であること等で、「ローズジュム」と比較して、葉の全体の形が心臓形であること、仏炎苞外側中間の色が淡緑黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

カピテイン ブリーディング B. V.

オランダ王国 パウロウナ アンナ NL-1761 LJ グラスヴェグ 38

6 登録品種の育成をした者の氏名

アンソニアス シモン ヨハネス カピテイン

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1995年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15613号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

オランダかいとう キャプテンヴォランテ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、仏炎苞は一重の漏斗形で内側上部が淡黄緑色の切花及び鉢物向きの品種である。

草型は直立、草丈は中、茎の形態は球茎、花茎の長さ及び太さは中、色は緑である。葉の全体の形はやじり形、葉縁の波打ちは有、葉身長は長、葉身幅は広、葉の表面の色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、斑の有無は有、タイプは線状、葉の厚さは中である。葉柄の長さはやや短、太さは細、上部の色は緑、下部の色は紫褐色、斑の有無は無である。仏炎苞の一重二重の別は一重、全体の形は漏斗形、ひげの有無は有、ひげの長さはやや短、先端の形は円形、背曲は強、基部の重なりは中、縁の波打ちは有、仏炎苞の長さは短、色の数は一色、内側の地色は淡黄緑（同3102）、外側の色は淡緑黄（同2903）、花色の変化は無である。肉穂花序の形は円柱形、長さは短、太さは細、色は黄である。花の香り及び四季咲き性は無である。

「ブラックアイビューティー」と比較して、仏炎苞全体の形が漏斗形であること、仏炎苞先端の背曲が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

カピテイン ブリーディング B. V.

オランダ王国 パウロウナ アンナ NL-1761 LJ グラスヴェグ 38

6 登録品種の育成をした者の氏名

アンソニアス シモン ヨハネス カピテイン

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1994年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1998年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15614号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
デイサ ディーエー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「Unifoam Ambassador」に「Btty's Bay Helderberg」を交配して育成されたものであり、花は側がく片内側が明赤橙の地色に明紅色が先端部に入る、背がく片内側の色が明黄橙、唇弁内側の色は上部が明橙黄で下部が鮮ピンクの立性の品種である。

草姿は立性、草丈は極大、茎の長さは極長である。葉の形は線状披針形、長さは長、幅は極広、表面の緑色は中、葉数はやや少である。花序の長さは長、幅は広、花の開き方は抱え咲、花の横径は大、縦径はやや大である。側がく片正面の形は長楕円形、平面性はやや反曲、開度は中、長さは長、幅は広、内側の色は明赤橙（JHS カラーチャート1005）の地色に明紅（同0106）が先端部に入る、色の分布は先端部淡色である。背がく片正面の形は心形、傾きは強、長さは長、幅は広、内側の色は明黄橙（同1905）、色の分布は均一、斑紋の形状はIV、密度は疎、色は明紅（同0106）である。距の側面の曲がりは下向き、先端の形は鋭形である。花弁の波打ちは粗い波うち、長さは長、幅は広、萼との長さの比較は萼と同長、内側の色は鮮黄（同2507）の地色に明橙（同1305）が基部に入る、外側側面部の色は明赤橙（同1005）、背面部の色は鮮黄（同2507）、斑紋の形状は縦長形及び円形、斑紋の色は濃紅（同0108）である。唇弁の平面性はやや内曲、長さはやや長、幅は広、内側の色は上部が明橙黄（同2204）で下部が鮮ピンク（同0404）、色の分布は基部淡色である。一花茎の花数は中、着花の密度は密、花の香りは無、開花期は中である。

「マルレーネ」及び「サンフランシスコ」と比較して、側がく片正面の形が長楕円形であること、側がく片の内側の地色及び花弁外側側面部の色が明赤橙であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
北海三共株式会社 北海道札幌市中央区大通西8丁目1番地

6 登録品種の育成をした者の氏名  
シド サイウエス マーリン サイウエス

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1992年に育成者の温室（南アフリカ共和国）において、「Unifoam Ambassador」に「Betty's Bay Helderberg」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15615号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
さくら 国後陽紅（くなしりようこう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「チシマザクラ」の変異株であり、花は一重咲で鮮紫ピンク色の庭園及び鉢物向きの中輪花である。

樹形は傘状、樹高は低木性である。樹幹の色は紫褐色、皮目及び枝の太さは中、色は灰褐色、分枝性は強である。葉全体の形は倒卵状楕円形、先端の形は尾形鋭尖形、基部の形は円形、葉縁（鋸歯）の状態は深、鋸歯の形は欠刻状鋸歯、先端は鋭形、葉の長さは短、幅は中、厚さは薄、蜜腺の有無は有、位置は葉柄上部である。花序の形は散形状、花数はやや少である。蕾の色は鮮紫赤（JHS カラーチャート9707）、花の向きは横向き、形は一重咲、開き方は平開形、大きさは中輪、色は鮮紫ピンク（同9204）、花卉全体の形は円形、花卉の切れ込みは少、基部の形は鈍形、花卉の脈の色は目立つ、数は約5である。雌ずいと雄ずいの長さの比は短、雄ずいの数は中、がく筒の形は盤形状以外、盤形状以外のがく筒の形は鐘形、がく筒の毛は無、がく裂片の形は広卵状三角形である。花の香りは少し有、通常開花期は早で、育成地（北海道三笠市）では5月上旬である。

「チシマザクラ」と比較して、花の色が鮮紫ピンクであること、花卉の脈の色が目立つこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
北海道 北海道札幌市中央区北3条西6丁目

6 登録品種の育成をした者の氏名  
佐藤孝夫 脇田陽一

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成5年に育成者が根室市内において、「チシマザクラ」の花色の濃い変異個体を発見、以後、北海道立林業試験場（三笠市）において、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15616号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

つばき 金沢玉盃（かなざわぎょくはい）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「呼子鳥」に「雛鶴」を交配して育成されたものであり、花は淡ピンク色で、一重咲きの小輪となる切り枝及び庭園向きの品種である。

樹形及び樹高は普通、枝の太さ及び節間長は中である。葉形は長楕円形、葉の大きさは大、葉姿は縁の外曲、先端の形は鋭尖形、葉脚の形は鋭脚、色は濃緑、光沢は有、厚さは厚、葉縁の形は粗い鋸歯、葉柄の長さは長である。花は一重咲き、花形は筒咲き、着き方は上向き、大きさは小輪、花色区分は単色、花色（地色）は淡ピンク（JHS カラーチャート0102）、外花卉の形は丸形、弁脈は少し有り、弁縁の形は桜弁、花卉数は9以下、外花卉の曲り方は平滑、つぼみの形は長尖形、雄ずいの形は筒しべ、花糸の色は白、数は中、やくの色は黄褐、花卉と雄ずいのゆ着はする、子房の毛は無、室数は3、花の香りは無である。開花期は初冬咲きである。

「呼子鳥」と比較して、花色が淡ピンクであること、花糸の色が白であること等で、「雛鶴」と比較して、花色が淡ピンクであること、花糸の数が少ないこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

千田清司 石川県金沢市高島1丁目246番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

千田清司

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、昭和55年に育成者のほ場（石川県金沢市）において、「呼子鳥」に「雛鶴」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、平成16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15617号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

つばき 金沢清四郎（かなざわせいしろう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「唐錦」に「臘月」を交配して育成されたものであり、花は明紅色で、一重咲きの小輪となる庭園向きの品種である。

樹形及び樹高は普通、枝の太さは中、節間長は短である。葉形は楕円形、葉の大きさはやや大、葉姿は縁の外曲、先端の形は鋭尖形、葉脚の形は鈍脚、色は濃緑、光沢は有、厚さは中、葉縁の形は鈍い細鋸歯、葉柄の長さは中である。花は一重咲き、花形は筒咲き、着き方は上向き、大きさは小輪、花色区分は単色、花色（地色）は明紅（JHS カラーチャート0196）、外花卉の形は丸形、弁脈は少し有り、弁縁の形は桜弁、花卉数は9以下、外花卉の曲り方は平滑、つぼみの形は円尖形、雄ずいの形は筒しべ、花糸の色は淡黄、数は多、やくの色は黄褐、花卉と雄ずいのゆ着はする、子房の毛は無、室数は3、花の香りは微である。開花期は秋咲きである。

「谷間の鶴」と比較して、葉の色が濃緑であること、外花卉の曲がり方が平滑であること、花糸の数が多いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

千田清司 石川県金沢市高島1丁目246番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

千田清司

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、昭和55年に育成者のほ場（石川県金沢市）において、「唐錦」に「臘月」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、平成16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15618号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

つばき 金沢雪唐子（かなざわゆきからこ）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「加賀腰蓑」に「白拍子」を交配して育成されたものであり、花は黄白色で、八重咲きの中輪となる庭園向きの品種である。

樹形及び樹高は普通、枝の太さは太、節間長は短である。葉形は倒卵形、葉の大きさは大、葉姿は平ら、先端の形は鋭形、葉脚の形は鋭脚、色は緑、光沢は有、厚さは厚、葉縁の形は歯状縁、葉柄の長さは中である。花は八重咲き、花形は獅子咲き、着き方は横向き、大きさは中輪、花色区分は単色、花色（地色）は黄白（JHS カラーチャート2501）、外花卉の形は丸形、弁脈は無、弁縁の形は桜弁、花卉数は70以上、外花卉の曲り方は平滑、つぼみの形は円尖形、雄ずいの形は割しべ、花糸の色は白、数は少、やくの色は黄、花卉と雄ずいのゆ着はしない、子房の毛は無、室数は4、花の香りは微である。開花期は冬咲きである。

「白拍子」と比較して、花が八重咲きであること、花が小さいこと等で、「加賀腰蓑」と比較して、花が大きいこと、花卉数が多いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

千田清司 石川県金沢市高島1丁目246番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

千田清司

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、昭和55年に育成者のほ場（石川県金沢市）において、「加賀腰蓑」に「白拍子」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、平成17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。



1 品種登録の番号及び年月日 第15619号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

つばき 金沢名月（かなざわめいげつ）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「祐閑寺名月」に「臘月」を交配して育成されたものであり、花は黄白色で、一重咲きの小輪となる庭園向きの品種である。

樹形は普通、樹高はやや矮性、枝の太さは中、節間長は短である。葉形は長楕円形、葉の大きさは大、葉姿は平ら、先端の形は鋭尖形、葉脚の形は鋭脚、色は濃緑、光沢は有、厚さは中、葉縁の形はゆるい波状、葉柄の長さは長である。花は一重咲き、花形は筒咲き、着き方は上向き、大きさは小輪、花色区分は単色、花色は黄白（JHS カラーチャート2901）、外花卉の形は丸形、弁脈は無、弁縁の形は桜弁、花卉数は9以下、外花卉の曲り方は平滑、つぼみの形は円尖形、雄ずいの形は筒しべ、花糸の色は白、数はかなり多、やくの色は黄褐、花卉と雄ずいのゆ着はする、子房の毛は無、室数は3、花の香りは微である。開花期は秋咲きである。

「臘月」と比較して、花形が筒咲きであること、花が小さいこと、外花卉の曲り方が平滑であること等で、「祐閑寺名月」と比較して、葉の色が濃緑であること、花色が黄白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

千田清司 石川県金沢市高島1丁目246番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

千田清司

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、昭和55年に育成者のほ場（石川県金沢市）において、「祐閑寺名月」に「臘月」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、平成16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15620号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

つばき 金沢花雫（かなざわはなしずく）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「春の台」に「羽衣」を交配して育成されたものであり、花は淡紫ピンク色で、一重咲きのやや小輪となる庭園向きの品種である。

樹形及び樹高は普通、枝の太さは細、節間長は短である。葉形は長楕円形、葉の大きさは大、葉姿は反曲、先端の形は鋭尖形、葉脚の形は鋭脚、色は濃緑、光沢は有、厚さは厚、葉縁の形は鈍い細鋸歯、葉柄の長さは長である。花は一重咲き、花形はラッパ咲き、着き方は上向き、大きさはやや小輪、花色区分は単色、花色は淡紫ピンク（JHS カラーチャート9202）、外花卉の形は丸形、弁脈は少し有り、弁縁の形は桜弁、花卉数は9以下、外花卉の曲り方は平滑、つぼみの形は長楕円形、雄ずいの形は筒しべ、花糸の色は白、数は多、やくの色は黄褐、花卉と雄ずいのゆ着はする、子房の毛は無、室数は3、花の香りは無である。開花期は秋咲きである。

「呼子鳥」と比較して、花色が淡紫ピンクであること、花糸の色が白であること等で、「雛鶴」と比較して、外花卉の曲り方が平滑であること、花糸の色が白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

千田清司 石川県金沢市高島1丁目246番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

千田清司

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、昭和55年に育成者のほ場（石川県金沢市）において、「春の台」に「羽衣」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、平成16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15621号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ドラセナ ジェレ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「フラグラン ステドネリ」の変異株であり、成葉は暗緑の地色に濃黄緑の中斑、暗黄緑の縦斑が入る鉢物向きの品種である。

樹高は矮性、茎の分枝性は無、葉の展開状態は水平である。茎の太さは中、節間は普通、茎の色は穏緑（JHS カラーチャート3715）である。葉の全体の形は披針形、先端の形は鋭尖形、葉縁の波打ちは有、葉身の反りはⅢ型、ねじれは無、長さは21～30、幅は5.1～7.0、葉形指数は3.1～5.0、葉脈の型は平行脈、明瞭度は不明瞭、葉の厚さは中、幼葉の地色は暗黄緑（同3508）、成葉の表面の地色は暗緑（同3708）、裏面の地色は暗緑（同3716）、斑の有無は有、斑の鮮明度は鮮明、斑の型は2種複合、基本斑の模様は中斑、二次斑の模様は縦斑、成葉の斑の基本色は濃黄緑（同3507）、二次的な色は暗黄緑（同3508）、光沢は中である。

「マッサンゲアナ」と比較して、葉の展開状態が水平であること、成葉の表面の地色が暗緑であること等で、「ドラセナ フラグラン ステドネリ」と比較して、葉身の反りがⅢ型であること、成葉の斑が有ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

カンポ インターナショナル B. V.

オランダ王国 2665MT ブレイスウェイク ホラントウェッヒ 22

6 登録品種の育成をした者の氏名

J. B. カンポ

7 出願公表の年月日 平成18年2月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1993年に育成者の温室（コスタリカ共和国）において、「フラグラン ステドネリ」の変異株を発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ステドネリ シント」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15622号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
つつじ シンデレラガール

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「アクアレル」の枝変わりであり、花は開いた漏斗形で黄白色に鮮紫赤色の絞り模様が入るやや大輪で、鉢物向きの品種である。

樹姿は広株立状、樹高は矮性、2年枝の太さはやや細、色は暗褐、主枝の粗密は中である。春葉全体の形は楕円形、先端の形は鈍頭、葉脚は鋭脚、葉身長は短、最大幅はやや狭、葉柄長は短、新葉及び春葉表面の色は緑、斑入りは無、表面の光沢は弱、表面の毛じの色は褐、葉の着生方向は斜め上向きである。花の向き姿勢はやや直立、つぼみの形は尖頭楕円、花形は開いた漏斗形、花のタイプはダブル、花冠の切れ込みは深い、花冠上半の形は半円形、下半の形は半楕円形、裂片の先端の形は広く円い、重なり合いは深く重なる、縁の波形状は弱、花の直径はやや大、切開いた最大幅はやや広、縦幅はやや短である。花色の発現は二色型、絞り模様は多、底白の現れ方、白覆輪、縁紅・爪紅及び濃淡模様は無、内側の主色は黄白（JHS カラーチャート2501）、副色は鮮紫赤（同9707）、花喉部のブロッツは中、形は大点の集合、色は緑褐（同2709）である。雄ずいの型は完全に花弁化、雌ずいの型は花弁化しない、花柱の色は淡赤、柱頭の色は黄、がくの有無は有である。葉の持続性は常緑、四季咲性は中である。

「春のひびき」と比較して、花のタイプがダブルであること、花色の絞り模様が多いこと等で、「アクアレル」と比較して、花冠裂片の縁の波形状が弱いこと、花の内側の副色が鮮紫赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
山崎義昭 福岡県久留米市草野町矢作455-2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
山崎義昭

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「アクアレル」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15623号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

つつじ ファーストレディ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「インガ」の枝変わりであり、花は開いた漏斗形で黄白色に鮮紫ピンク色の絞り模様が入るやや大輪で、鉢物向きの品種である。

樹姿枝張りは広株立状、樹高は矮性、2年枝の太さは細、色は暗褐、主枝の粗密は中である。春葉全体の形は楕円形、先端の形は鈍頭、葉脚は鋭脚、葉身長は短、最大幅は狭、葉柄長は短、新葉表面の色は緑、春葉表面の色は暗緑、斑入りは無、表面の光沢は弱、表面の毛じの色は褐、葉の着生方向は斜め上向きである。花の向き姿勢はやや直立、つぼみの形は尖頭楕円、花形は開いた漏斗形、花のタイプはダブル、花冠の切れ込みは深い、花冠上半及び下半の形は半円形、裂片の先端の形は広く円い、重なり合いは深く重なる、縁の波形状は弱、花の直径はやや大、切開いた最大幅はやや広、縦幅はやや短である。花色の発現は二色型、絞り模様は中、底白の現れ方、白覆輪、縁紅・爪紅及び濃淡模様は無、内側の主色は黄白（JHS カラーチャート2501）、副色は鮮紫ピンク（同9204）、花喉部のブロッチは鮮明、形は大点の集合、色は濃赤（同0408）である。雄ずいの型は完全に花弁化、雌ずいの型は花弁化しない、花柱の色は淡紫赤、柱頭の色は黄、がくの有無は有である。葉の持続性は常緑、四季咲性は中である。

「ニコレット」及び「インガ」と比較して、花の内側の主色が黄白、副色が鮮紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

山崎義昭 福岡県久留米市草野町矢作455-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

山崎義昭

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「インガ」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15624号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
つつじ ミスティー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ジョリーナ」の枝変わりであり、花は開いた漏斗形で紫ピンク色のやや大輪で、鉢物向きの品種である。

樹姿は広株立状、樹高は矮性、2年枝の太さは細、色は暗褐、主枝の粗密は中である。春葉全体の形は楕円形、先端の形は鋭頭、葉脚は鋭脚、葉身長は短、最大幅はやや狭、葉柄長は短、新葉表面の色は緑、春葉表面の色は暗緑、斑入りは無、表面の光沢は弱、表面の毛じの色は褐、葉の着生方向は斜め上向きである。花の向き姿勢はやや直立、つぼみの形は尖頭楕円、花形は開いた漏斗形、花のタイプはダブル、花冠の切れ込みは深い、花冠上半及び下半の形は半円形、裂片の先端の形は広く円い、重なり合いは深く重なる、縁の波形状は中、花の直径はやや大、切開いた最大幅はやや広、縦幅はやや短である。花色の発現は一色型、絞り模様は無又は極微、底白の現れ方、白覆輪及び縁紅・爪紅は無、濃淡模様は有、内側の主色は紫ピンク（JHS カラーチャート9503）、花喉部のブロッチは中、形は大点の集合、色は鮮紫ピンク（同9204）及び暗緑黄（同2712）である。雄ずいの型は完全に花弁化、雌ずいの型は花弁化しない、花柱及び柱頭の色は黄、がくの有無は有である。葉の持続性は常緑、四季咲性は中である。

「ジョリーナ」及び「エバ」と比較して、花の内側の主色が紫ピンク（同9503）であること、花柱の色が黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所  
山崎義昭 福岡県久留米市草野町矢作455-2

6 登録品種の育成をした者の氏名  
山崎義昭

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「ジョリーナ」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15625号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

エリカ プリティーレッドたなか

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「アワユキエリカ」の枝変わりであり、樹姿は立型、花筒部及び花冠裂片の色が鮮紫ピンクの鉢物向きの品種である。

樹姿は立型、樹高及び枝の長さは中、太さはやや細、分枝数は多、葉の付き方は3輪生、葉形は線形、葉長は短、葉色は濃緑、着花の位置は主枝及び1次分枝、部位は先端、花房形成の有無は無、花の向きは横向き、花筒の形はV型、花冠裂片の形は半円形、萼の形は菱形、花の縦径は極短、横径は極狭、花冠裂片の開閉度は開く、大きさはかなり小、花筒部及び花冠裂片の表面の地色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9705）、柱頭の色は紫、萼及び花柄の色は淡紫、雄ずいの色は紫赤、花柄長は短、花の香りは有である。開花の早晩は早である。

「アワユキエリカ」と比較して、花冠裂片の表面の地色が鮮紫ピンクであること、開花が早いこと等で、「ジャノメエリカ」と比較して、葉長が短いこと、萼の色が淡紫であること、花の香りがあること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

田中勝 愛知県田原市加治町欠田83番地6

6 登録品種の育成をした者の氏名

田中勝

7 出願公表の年月日 平成14年11月12日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成7年に育成者の温室（愛知県田原市）において、「アワユキエリカ」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「プリティーレッド」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15626号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

エリカ 口紅（くちべに）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「スズランエリカ」の枝変わりであり、樹姿は立型、花筒部の色はピンク白、花冠裂片の色は濃紅の鉢物向きの品種である。

樹姿は立型、樹高は高、枝の長さ及び太さは中、分枝数は少、葉の付き方は3輪生、葉形は線形、葉長は短、葉色は濃緑、着花の位置は主枝及び1次分枝、部位は先端、花房形成の有無は無、花の向きは下向き、花筒の形はⅢ型、花冠裂片の形は半円形、萼の形は卵形、花の縦径はかなり短、横径は狭、花筒の縦径はかなり短、横径は狭、花冠裂片の開閉度は開く、大きさは小、花筒部の地色はピンク白（JHS カラーチャート0101）、花冠裂片の表面の地色は濃紅（同0108）、柱頭の色は紫、萼の色は白、花柄の色は淡緑、雄ずいの色は紫赤、花柄長は短、花の香りは無である。

「スズランエリカ」と比較して、花冠裂片の表面の地色が濃紅であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

渡辺富士雄 山梨県南都留郡富士河口湖町船津515-1

6 登録品種の育成をした者の氏名

渡辺富士雄

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室（山梨県南都留郡富士河口湖町）において、「スズランエリカ」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。



1 品種登録の番号及び年月日 第15627号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

コルヌス ファスティ ホワイト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者が購入した無名実生種の変異株であり、総苞は形が倒卵形で黄白色の一重咲きで庭園樹向きの品種である。

樹姿は直立性、樹高はやや高である。枝の太さは中、新梢の色は黄緑、枝の色は褐、分枝性はやや粗である。葉全体の形は長楕円形、先端の形は鋭尖形、基部は鈍形、葉縁の波打は有、葉身長は長、葉身幅は中、新葉の着色は有、成葉表面の色は緑、裏面の色は灰緑、秋季の葉色は紅、斑の有無は無、葉の表面の毛はかなり少、裏面の毛は少、葉柄の長さはやや長、色は黄緑である。花序のタイプは頭状花序、向きは上向、大きさは中、総苞を含む花序の大きさは大、小花の大きさは中、小花の色は緑黄、総苞のタイプは一重咲、重なりは重ならない、開き方及び反り方は水平、ねじれはかなり弱、全体の形は倒卵形、総苞片の長さは中、幅はやや広、色は黄白（JHS カラーチャート2701）、模様の有無は無、花柄の太さは中、長さは短である。花の香りは無、到花樹齢の早晩はやや早、花つきの多少は中、開花性は一季咲、開花期は中である。

「ホワイト キャッチ」と比較して、総苞が重ならないこと、色が黄白であること等で、「チェロキー プリンス」と比較して、葉全体の形が長楕円形であること、新葉の着色があること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

萩原俊廣 埼玉県さいたま市緑区大字上野田334番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

萩原俊廣

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者のほ場（埼玉県さいたま市）において、購入した無名実生種の中から変異株を発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15628号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ヘデラ リトルプラチナ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「グレイシャー」の枝変わりであり、樹性はつる性、葉全体の形が卵形、新葉が濃黄緑色、成葉が浅灰緑色で淡緑黄色の覆輪斑及び暗緑色の散斑が入る鉢物向きの品種である。

樹性はつる性である。茎の太さは細、茎の長さはかなり短、茎の色は緑褐、分枝性はやや密である。葉全体の形は卵形、葉裂片の切れ込み程度は無、葉裂片の切れ込み数は0、葉基部の形は円形、葉縁の波打ちは無、葉縁の形は全縁、葉身長はかなり短、葉身幅はかなり狭、新葉の色は濃黄緑(JHS カラーチャート3507)、成葉表面の色は浅灰緑(同3714)、成葉裏面の色は灰緑、葉脈の色は淡緑、葉柄の色は紅、斑の有無は有、斑のパターンは覆輪及び散斑、斑の色数は2色、主たる斑色は淡緑黄(同2702)、2次の斑色は暗緑(同3707)、斑色の変化性は不変、季節変化は有、成葉表面の光沢は中、葉柄の長さは短である。

「グレイシャー」及び「ウィリー」と比較して、葉裂片の切れ込みが無いこと、斑色の季節変化が有ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ヘリックス 大分県宇佐市大字下高字別府1208番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

久保清文

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に出願者の温室(大分県宇佐市)において、「グレイシャー」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「小雪」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15629号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ランタナ ロブパトカウ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ロブコンプラン」どうしを交配して育成されたものであり、花色は明黄から黄橙を経て、鮮橙赤に変化する鉢物及び花壇向きの品種である。

樹姿は開張型、樹高はかなり低、株張りはかなり小である。枝の長さはかなり短、太さは中、色は緑色、棘及び稜の有無は無、節間長はやや短である。葉の形は長楕円状披針形、葉身長及び葉幅は中、葉長比は大、葉のつき方は対生、表面の色は濃緑、斑入りは無、表面の毛の多少は中、硬さは硬、葉柄長は中である。花房の形は平たい球形、花房径は広、花の直径はやや大、花筒の長さは長、花色の変化は3色以上、開花始めの色は明黄（JHS カラーチャート2506）、開花中期の色は黄橙（同1907）、満開時の色は鮮橙赤（同0706）、小花の中心部の色の変化は有、開花始めの小花の中心部の色は明黄（同2506）、満開時の小花の中心部の色は黄白（同1901）、包葉の形は線状披針形、花柄の長さはやや長、一花房当たりの開花数は中、花の香りはやや強である。果実の着生の難易は極難、開花習性は二季咲きである。

「ロブコンプラン」及び「ロブパトチェ」と比較して、葉の形が長楕円状披針形であること、満開時の花色が鮮橙赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

ロバート J. ロバーソン

アメリカ合衆国 ミズーリ 64029 グレインヴァレー E. ピンクヒルロード  
31706

6 登録品種の育成をした者の氏名

ロバート J. ロバーソン

7 出願公表の年月日 平成17年11月28日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1996年に育成者の温室（アメリカ合衆国）において、「ロブコンプラン」どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1998年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15630号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

わけぎ×ねぎ さがゆたか

3 登録品種の特性の概要

この品種は、佐賀大学育成のわけぎ品種「ビルマ在来」の4倍体に、ねぎ品種「九条太」を交配して育成されたものであり、草姿が1型、葉身の太さが太、葉しょう部の太さがかなり太の品種である。

草姿は1型、草丈は極高である。葉しょう外皮の緑色度はやや淡、色素発現は中、分けつ数はかなり少、1葉しょう当たり葉数は中、葉先の形状は鋭、葉身の太さは太、長さはかなり長、色は濃緑、葉しょう部の太さはかなり太、長さは長、葉身部との比率は大、葉しょう外皮の色素発現は有、葉身分岐部の形状は閉である。根数はやや多である。花茎の長さ、花すいの大きさ及びほうの色は中である。冬季伸長性はやや旺盛、耐寒性は中、抽だいの有無は有、早晚及び本数は中、夏季休眠導入の早晚は晩、球根の休眠の深さは早である。葉身部の硬さ及び葉身内面の構造は中である。りん茎の形は丸とっくり型、長さはかなり長、横径及び重さはかなり大、分球性は少、保護色の色は橙、肥厚葉の色は淡黄である。

「さが乙女」及び「熊本在来」と比較して、葉身及び葉しょう部が太いこと、冬季伸長性が旺盛であること、りん茎の重さが大きいこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

佐賀県 佐賀県佐賀市城内一丁目1番59号

6 登録品種の育成をした者の氏名

中島寿亀 田代洋丞 森欣也 木下剛仁 中尾雅明 豆田和浩 田川愛 高取由佳 八谷和美

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に佐賀大学（佐賀県佐賀市）においてわけぎ品種「ビルマ在来」から作出した4倍体にねぎ品種「九条太」を交配し、8年に佐賀県農業試験研究センター（佐賀郡川副町）において、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15631号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

アンゲロニア アングスティフォリア エンジェルミストディープリム

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「BluePacific」にボール・フローラ・プラント社所有の育成系統を交配して育成されたものであり、草姿は直立型、下唇弁が鮮紫色の鉢物向きの品種である。

草姿は直立型、草丈はやや低である。茎のアントシアニンの着色の有無は無、茎の毛の有無は有、分枝性はやや少である。葉の形は倒披針形、葉縁の形は鋸歯状、葉身長は中、葉幅はやや広、表面の色は濃緑、アントシアニンの着色及び葉の斑入りの有無は無である。花穂の形は密型、花の付き方は対生、花穂長は短、花冠の形は皿型、筒型花冠の出現の有無は無、花の縦径はやや短、横径は中、上唇弁及び下唇弁の色は鮮紫（JHSカラーチャート8607）、模様の有無は無、裂片くびれ部の色は白及び紫、花冠底部の斑点の強弱は強、密度は中、色は赤紫である。

「アンゲロニア バイカラー」と比較して、上唇弁及び下唇弁に模様が無いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ティ・エム・ボール研究所 千葉県印旛郡酒々井町墨1538番地6

6 登録品種の育成をした者の氏名

スコット トウリーズ

7 出願公表の年月日 平成14年2月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年にボール・フローラ・プラント社の温室（アメリカ合衆国）において、「BluePacific」に同社所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1998年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15632号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

アングロニア アングスティフォリア BALANGLADER

3 登録品種の特性の概要

この品種は、ボール・フローラ・プラント社所有の育成系統に「BluePacific」を交配して育成されたものであり、草姿は開張型、下唇弁が明紫色の鉢物向きの品種である。

草姿は開張型、草丈はかなり低である。茎のアントシアニンの着色及び毛の有無は無、分枝性はやや少である。葉の形は倒披針形、葉縁の形は鋸歯状、葉身長は短、葉幅は中、表面の色は緑、アントシアニンの着色及び斑入りの有無は無である。花穂の形は密型、花の付き方は対生、花穂長は短、花冠の形は皿型、筒型花冠の出現の有無は有、花の縦径はやや短、横径は狭、上唇弁及び下唇弁の色は明紫（JHS カラーチャート8604）、模様の有無は無、裂片くびれ部の色は白及び紫、花冠底部の斑点の強弱は強、密度は中、色は赤紫である。

「エンジェルミストディープリム」と比較して、上唇弁及び下唇弁の色が明紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ティ・エム・ボール研究所 千葉県印旛郡酒々井町墨1538番地6

6 登録品種の育成をした者の氏名

スコット トウリーズ

7 出願公表の年月日 平成14年3月22日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年にボール・フローラ・プラント社の温室（アメリカ合衆国）において、同社所有の育成系統に「BluePacific」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1998年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「エンジェルミストラベンダー」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15633号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

アンゲロニア アングスティフォリア エンジェルミストパープル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「BluePacific」にボール・フローラ・プラント社所有の育成系統を交配して育成されたものであり、草姿は直立型、下唇弁が鮮青味紫色の鉢物向きの品種である。

草姿は直立型、草丈は中である。茎のアントシアニンの着色及び毛の有無は無、分枝性はやや多である。葉の形は倒披針形、葉縁の形は鋸歯状、葉身長は中、葉幅はやや広、表面の色は濃緑、アントシアニンの着色及び斑入りの有無は無である。花穂の形は密型、花の付き方は対生、花穂長は短、花冠の形は皿型、筒型花冠の出現の有無は無、花の縦径は中、横径はやや広、上唇弁及び下唇弁の色は鮮青味紫（JHS カラーチャート8306）、模様の有無は無、裂片くびれ部の色は白及び紫、花冠底部の斑点の強弱は強、密度は密、色は赤紫である。

「エンジェルミストディーププラム」及び「BALANGLADER」と比較して、上唇弁及び下唇弁の色が鮮青味紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ティ・エム・ボール研究所 千葉県印旛郡酒々井町墨1538番地6

6 登録品種の育成をした者の氏名

スコット トウリーズ

7 出願公表の年月日 平成14年3月22日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年にボール・フローラ・プラント社の温室（アメリカ合衆国）において、「BluePacific」に同社所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1998年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

- 1 品種登録の番号及び年月日 第15634号 平成19年8月7日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
アンゲロニア アングスティフォリア エンジェルミストパープルストライプ
- 3 登録品種の特性の概要  
この品種は、「BluePacific」にボール・フローラ・プラント社所有の育成系統を交配して育成されたものであり、草姿は直立型、下唇弁が黄白色で鮮青味紫色の模様が入る鉢物向きの品種である。  
草姿は直立型、草丈は高である。茎のアントシアニンの着色の有無は無、毛の有無は有、分枝性の中である。葉の形は線形、葉縁の形は鋸歯状、葉身長はやや長、葉幅はやや狭、表面の色は濃緑、アントシアニンの着色及び斑入りの有無は無である。花穂の形は中型、花の付き方は対生、花穂長は中、花冠の形は皿型、筒型花冠の出現の有無は無、花の縦径は中、横径はやや広、上唇弁及び下唇弁の色は黄白（JHS カラーチャート2501）、模様の有無は有、色は鮮青味紫（同8306）、下唇弁のストライプの幅は広、裂片くびれ部の色は白及び紫、花冠底部の斑点の強弱は中、密度は疎、色は赤紫である。  
「アンゲロニア バイカラー」と比較して、下唇弁裂片くびれ部の色が白及び紫であること、花冠底部の斑点の密度が疎であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間 25年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
株式会社ティ・エム・ボール研究所 千葉県印旛郡酒々井町墨1538番地6
- 6 登録品種の育成をした者の氏名  
スコット トウリーズ
- 7 出願公表の年月日 平成15年3月17日
- 8 登録品種の育成の経過の概要  
この品種は、1997年にボール・フローラ・プラント社の温室（アメリカ合衆国）において、「BluePacific」に同社所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1998年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。



1 品種登録の番号及び年月日 第15635号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

イソトマ アキシラリス スモールスター

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ブルーホープヒダ」の自然交雑実生から育成されたものであり、花は明青紫色で鉢物向きの品種である。

草姿は立性、草丈はやや高である。茎の太さはやや太、色は赤褐、節間長はやや短である。葉形は倒披針形、先端及び基部の形は鋭形、葉長は中、葉幅はやや広、裂片の長さはやや長、葉色は緑である。上唇弁及び下唇弁の長さ及び幅は中、花弁表面の色は明青紫（JHS カラーチャート8004）、中肋の色は濃、基部の色は濃青紫（同8006）、裏面の色は黄白（同2501）、花筒の長さはやや短、幅は中、外面の色は淡黄緑（同3303）、アントシアニン着色の有無は有、がくの長さはやや長、アントシアニン着色の有無は有、柱頭の色は紫、花柄長は中、アントシアニン着色の程度は無又は極淡、開花期はやや早である。

「ブルーホープヒダ」と比較して、草姿が立性であること等で、「星の風花」と比較して、草姿が立性であること、茎の色が赤褐色であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

熊崎智明 岐阜県下呂市萩原町羽根1576番地の1

6 登録品種の育成をした者の氏名

熊崎智明

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成15年に育成者の温室（岐阜県下呂市）において、「ブルーホープヒダ」の自然交雑実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15636号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

カリシア レペンス イエロータートル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の*Callisia repens*の枝変わりであり、草型は這性、葉は広卵形で表面の色が黄緑の鉢物向きの品種である。

草型は這性で、草丈はかなり低である。茎の太さは細、長さは極短、色は淡、アントシアニンの発現の有無は有、着色部の色は中、毛の有無は無である。葉長は短、葉幅は狭、葉の形は広卵形、先端の形は鋭形、表面の色は黄緑、色の変化及び斑の有無は無、裏面の着色の有無は有、着色のパターンは均一、毛の有無は無である。

「グリーンタートル」と比較して、葉表面の色が黄緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

ラマート コニン

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の*Callisia repens*の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、同年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15637号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

クロッサンドラ インフンディブリフォルミス かがり火 (かがりび)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「スーパーキャンドル」を自殖して育成されたものであり、草丈が中で花は明橙色の鉢物向きの品種である。

草姿は立ち型、草丈は中である。茎の太さはやや太、色は濃緑である。葉の形は卵形、波打ちはやや強、長さはかなり短、幅はやや狭、表面の色は濃緑、光沢は強である。花房径は広、花数はかなり多、花茎の太さはかなり太、長さは中、色は緑である。花冠上部の形は平形、中央裂片の形は倒卵形、波打ちは弱、長さは中、幅は広、花冠表面の色は明橙 (JHS カラーチャート1305)、裏面の色は明橙 (同1304)、花筒部内面の色は鮮橙黄 (同2205)、花筒部外面の色は浅黄緑 (同3103) である。ほう葉の形は長卵形、色は淡緑、縁の状態は毛縁である。開花期は中である。

「イエローバタフライ」と比較して、花冠表面の色が明橙であること、裏面の色が明橙 (同1304) であること等で、「スーパーキャンドル」と比較して、茎が太いこと、花冠中央裂片の形が倒卵形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

小久保仁 埼玉県深谷市上野台2203-1

6 登録品種の育成をした者の氏名

小久保仁

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室 (埼玉県深谷市) において、「スーパーキャンドル」を自殖し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15638号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ステラ グランディフロラ ヤグピーク

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、草姿は斜上型、花は鮮紫ピンク色で鮮赤味紫色の目が入る中輪の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は斜上型、草丈はやや低である。茎の長さはやや短、太さは中、アントシアニンの発現の程度は無、分枝性は中、節間長は極短である。葉形は卵形、葉の基部の形は鋭形、葉縁の形は欠刻、葉長は極短、葉幅は極狭、葉柄の長さは短、葉の色は緑、斑の有無は無である。花の咲き方は平形、花径は中、花筒長は短、花の地色は鮮紫ピンク (JHS カラーチャート8904)、花色模様の種類は目入り、色は鮮赤味紫 (同8906)、花冠裂片の形は倒卵形、花筒部の形は漏斗状、花冠裂片の長さはやや長、幅は中、花冠裂片数は5、がくの形は長楕円形、長さはかなり短、色は緑、花柄の長さは極長、花数は極少、花の香りの有無は有である。

「ヤゲマグ」と比較して、花の地色が鮮紫ピンクであること、花色模様の色が鮮赤味紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

松井識樹 奈良県葛城市北道穂245番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

フレデリック イェイツ

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に育成者のほ場（連合王国）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15639号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ステラ グランディフロラ ヤグコル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、草姿は斜上型、花は鮮紫ピンク色で濃紫赤色の目が入るやや大輪の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は斜上型、草丈は低である。茎の長さはかなり短、太さはやや細、アントシアニンの発現の程度は無、分枝性は極少、節間長は短である。葉形は卵形、葉の基部の形は鋭形、葉縁の形は欠刻、葉長は短、葉幅はかなり狭、葉柄の長さは短、葉の色は緑、斑の有無は無である。花の咲き方は平形、花径はやや大、花筒長はかなり短、花の地色は鮮紫ピンク(JHS カラーチャート9705)、花色模様の種類は目入り、色は濃紫赤(同9709)、花冠裂片の形は倒卵形、花筒部の形は漏斗状、花冠裂片の長さは長、幅はやや広、花冠裂片数は5、がくの形は長楕円形、長さは短、色は緑、花柄の長さはやや長、花数は極少、花の香りの有無は有である。

「ヤグピーク」と比較して、花の地色が鮮紫ピンク(同9705)であること、花色模様の色が濃紫赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

松井識樹 奈良県葛城市北道穂245番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

フレデリック イェイツ

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に育成者のほ場(連合王国)において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15640号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ネメシア ハイブリッド インアップクリーム

3 登録品種の特性の概要

この品種はイノバ プラント社所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、草姿は中間、花は上唇弁が淡紫ピンク色に鮮紫色の条が入り、下唇弁が浅橙黄色の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は中間、草丈はやや低、茎の太さはやや太、毛は有、分枝数は少である。葉形は披針形、葉縁の形は鋸歯状、鋸歯の深さは中、葉身長はやや短、幅は広、色はやや淡緑、角度は水平、葉柄は無である。花房形成は有、花房径及び1花房の花数は中、花の向きは斜上、縦の長さはやや長、横の幅は中、上唇弁の後ろへの反りは無、裂片の先端部の形は円形、色は淡紫ピンク (JHS カラーチャート9501)、基部の色は鮮紫 (同8607)、模様は有、種類は条、色は鮮紫 (同8607)、下唇弁の形は広型、切れ込みはかなり浅、色は浅橙黄 (同2203)、基部の突起部の色は鮮黄橙 (同1906)、模様は無、距の長さはかなり短、花の香りは無である。開花の早晩性は中である。

「イントライゴールド」及び「パステルビューティフルズ イエロー」と比較して、上唇弁の色が淡紫ピンクであること、模様の色が鮮紫であること、下唇弁の色が浅橙黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン

愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

シルビア ホフマン ヘンドリク テーオバルト

7 出願公表の年月日 平成18年2月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年にイノバ プラント社の温室 (ドイツ連邦共和国) において、同社所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2003年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15641号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ネメシア ハイブリッド インアップピンク

3 登録品種の特性の概要

この品種はイノバ プラント社所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、草姿は中間、花は上唇弁が鮮紫赤色で下唇弁が明紫赤色の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は中間、草丈は中、茎の太さは太、毛は無、分枝数はかなり少である。葉形は披針形、葉縁の形は鋸歯状、鋸歯の深さは中、葉身長はやや短、幅は中、色はやや濃緑、角度は水平、葉柄は無である。花房形成は有、花房径は中、1花房の花数はかなり少、花の向きは斜上、縦の長さはやや長、横の幅はやや広、上唇弁の後ろへの反りは無、裂片の先端部の形は円形、色は鮮紫赤（JHS カラーチャート9707）、基部の色は濃赤紫（同9209）、模様は無、下唇弁の形は広型、切れ込みは浅、色は明紫赤（同9706）、基部の突起部の色は橙（同1313）、模様は無、距の長さはかなり短、花の香りは無、開花の早晩性は中である。

「イントライレッド」及び「ネメシアメロウ マイハニー」と比較して、上唇弁の色が鮮紫赤で基部の色が濃赤紫であること、下唇弁の色が明紫赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン  
愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

シルビア ホフマン ヘンドリク テーオバルト

7 出願公表の年月日 平成18年2月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年にイノバ プラント社の温室（ドイツ連邦共和国）において、同社所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2003年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15642号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ネメシア ハイブリッド インアップイェル

3 登録品種の特性の概要

この品種はイノバ プラント社所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、草姿は中間、花は上唇弁が明橙黄色に濃紫赤色の条が入り、下唇弁が明橙黄色の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は中間、草丈は中、茎の太さは太、毛は無、分枝数はかなり少である。葉形は披針形、葉縁の形は鋸歯状、鋸歯の深さ及び葉身長は中、幅は広、色は緑、角度は水平、葉柄は無である。花房形成は有、花房径は中、1花房の花数はやや少、花の向きは斜上、縦の長さは中、横の幅はやや広、上唇弁の後ろへの反りは無、裂片の先端部の形は切形、色は明橙黄（JHS カラーチャート2204）、基部の色は鮮橙黄（同2205）、模様は有、種類は条、色は濃紫赤（同9709）、下唇弁の形は広型、切れ込みはかなり浅、色は明橙黄（同2204）、基部の突起部の色は鮮橙（同1605）、模様は無、距の長さはかなり短、花の香りは無、開花の早晩性は中である。

「イントライゴールド」及び「パステルビューティフルズ イエロー」と比較して、上唇弁及び下唇弁の色が明橙黄であること、上唇弁の模様の色が濃紫赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ジェー・アンド・エッチ・ジャパン

愛知県愛知郡長久手町砂子607番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

シルビア ホフマン ヘンドリク テーオバルト

7 出願公表の年月日 平成18年2月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年にイノバ プラント社の温室（ドイツ連邦共和国）において、同社所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2003年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。



1 品種登録の番号及び年月日 第15643号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ペチュニア×カリブラコア ダンカリペト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者が所有するペチュニアの育成系統にカリブラコアの育成系統を交配して育成されたものであり、花は鮮紫赤色の小輪で鉢物及び花壇向き品種である。

草型は中間、草丈は中である。茎の長さは長、太さは細である。葉の長さはやや短、幅は狭、形は菱形、先端の形は広鋭、表面の緑色は中、斑は無である。がく片の長さは中、幅はかなり狭、アントシアニンの発現は無である。花のタイプは一重、径は小、高さは低、形はラッパ型、表面の色数は1、主たる色は鮮紫赤（JHS カラーチャート9707）、縁の波打ちは無又は極弱、裂片の先端の形は円形、切れ込みの程度はやや弱、花筒内面の主たる色は明緑黄（同2705）、網目の程度は強、葯の色は黄である。開花期は中である。

「ダンペサップ」及び「ダンカルバイオブルー」と比較して、花の主たる色が鮮紫赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ダンジガー ダン フラワー ファーム  
イスラエル国 モシャブ ミシマ ハシバ 50297

6 登録品種の育成をした者の氏名

ガブリエル ダンジガー

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2003年に出願者の温室（イスラエル国）において、出願者所有のペチュニアの育成系統にカリブラコアの育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2004年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15644号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ドゥランタ レペンス ときめき

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「タカラヅカ」の枝変わりであり、花色は浅青味紫に濃青味紫の条が入る鉢物及び花壇向きの品種である。

樹姿は開張である。樹高は低である。枝の色は緑褐、枝の長さはやや長である。葉形は楕円形、葉の先端部の形は鋭形、葉縁の形は鋭鋸歯、波打ち程度はやや強、葉長及び葉幅は中、表面の色は緑、斑の有無は無である。花序の抽出方向は下向き、花径は中、複色の有無は有、花の色模様は条、花冠裂片の地色は浅青味紫（JHS カラーチャート8304）、複色は濃青味紫（同8307）、花冠の波打ちの程度は中、花冠裂片先端の切れ込み程度は強、一花序の小花数は多、がく筒の長さは中、花の香りの有無は有である。果実の形は倒卵形、果実の色は黄橙（同1913）である。

「タカラヅカ」と比較して、葉縁の波打ちが強いこと、花の色模様が条であること、花冠裂片の地色が浅青味紫であること等で、「バイオレット」と比較して、葉縁の波打ちが強いこと、花が複色であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

伊藤真人 静岡県磐田市豊浜198-1

6 登録品種の育成をした者の氏名

伊藤真人

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（静岡県磐田市）において、「タカラヅカ」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ロマンス」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15645号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ポリスキアス バルフォリアナ マート

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の品種名不詳の品種の変異株であり、葉は円形で葉身が長く、幅が広い鉢物向きの品種である。

樹姿は直立性、樹高は高である。節間長は長、枝の色は暗緑色、毛の有無は無、皮目の有無は有、多少は多である。単葉複葉の割合は単葉のみ、葉の形は円形、葉身の長さは長、幅は広、先端の形は円形、基部の形は心臓形、葉基部の切れ込みの深さはやや深い、葉縁の切れ込みの深さはかなり浅い、葉の斑の有無は無、新葉表面の色は暗黄緑（JHS カラーチャート3508）、成葉表面の色は暗緑（同3708）、裏面の色は暗黄緑（同3508）、葉の光沢の強弱は中、葉表面及び裏面の毛の有無は無、葉柄のアントシアンの出現程度はかなり弱、着生角度は中、葉の香りは無である。

「スクテラリア cv.（鹿児島）」と比較して、葉身が長く、幅が広いこと、葉の光沢が強いこと等で、「フクリンアラリア」と比較して、葉身が長く、幅が広いこと、葉に斑が入らないこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

下柳田正人 鹿児島県指宿市十二町335-ロ号

6 登録品種の育成をした者の氏名

下柳田正人

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室（鹿児島県指宿市）において、育成者所有の品種名不詳の品種の変異株を発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は、「f u r i s u b i ー」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15646号 平成19年8月7日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

ラズベリー タッドモア

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ルイス」に「ワイメア」を交配して育成されたものであり、果実の大きさがやや大、成熟期がやや晩の品種である。

樹株は直立、樹の大きさは極大、生育の強さは極多、前年茎枝の色は褐、新茎枝の長さはかなり長、太さは中、刺の多少はかなり少、長さは極短、結果枝の発生部位は前年茎枝、発生数は多、長さは短、葉の長さは長、幅はやや広、鋸葉の型は混、葉の表面の色は淡緑、葉柄の長さは長、花型は一重、花卉の色は白、果梗の長さはやや短、果実の大きさはやや大、形は腎臓、色は紅、小核果及び果床の大きさは中、果汁の甘みはかなり多、酸味は中、渋みは極少、開花期は晩、成熟期はやや晩、収穫期間は中である。

「ツラミーン」と比較して、新茎枝の刺が少ないこと、小核果が小さいこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ザ ホーティカルチャー アンド フード リサーチ インスティテュート オブ  
ニュージーランド リミティド

ニュージーランド オークランド プライベート バッグ 92 169 マウン  
ト アルバート ロード 120 ホートリサーチ マウント アルバート

6 登録品種の育成をした者の氏名

ハーベイ ホール

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1990年にホートリサーチ ネルソン リサーチセンターのほ場（ニュージーランド）において、「ルイス」に「ワイメア」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1999年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。